

群馬のくらしと 経済を支える



社会資本のストック効果



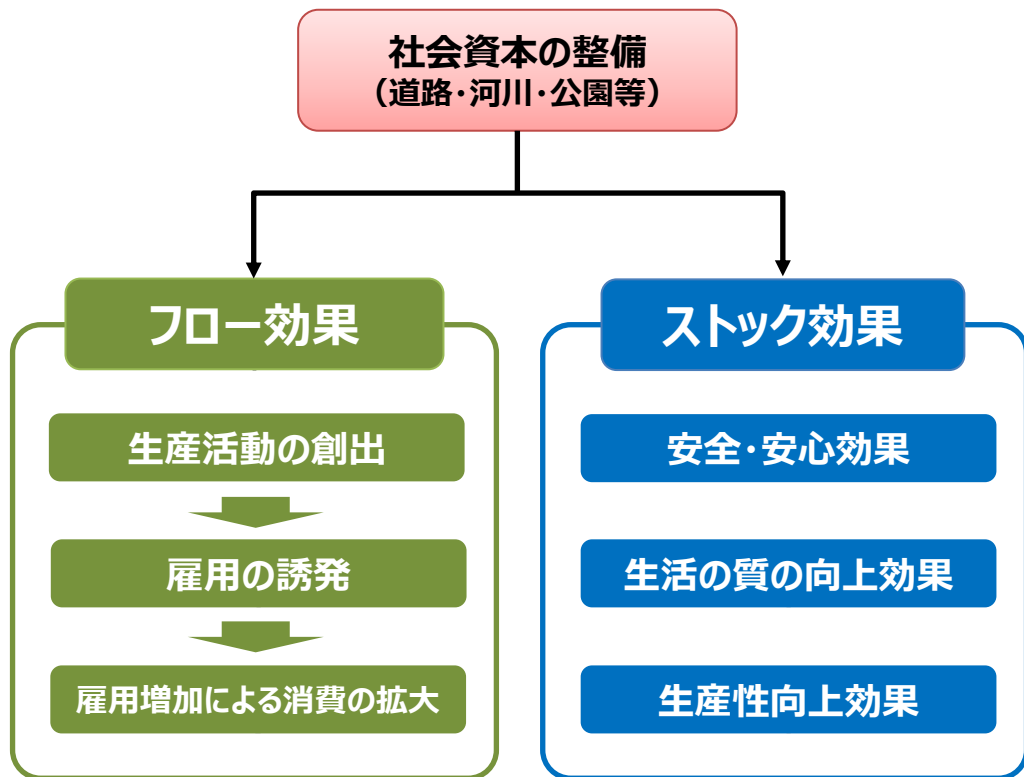
令和7年3月更新版



群馬県
Gunma Prefecture

社会資本の整備による効果

道路、河川、公園などの社会資本の整備は、「フロー効果」と「ストック効果」という2つの効果をもたらします。



フロー効果

フロー効果とは、社会資本整備の事業を行うこと自体によって、**生産活動→雇用の誘発→消費の拡大**という流れで、経済活動が派生的に創出され、**短期的に経済全体を拡大させる効果**です。

ストック効果

ストック効果は、社会資本が整備・蓄積されることにより機能することで、**継続的かつ中長期にわたり、地域経済の発展や県民生活の向上をもたらす効果**です。

効果として、耐震性の向上や水害リスクの低減による「**安全・安心効果**」や、生活環境の改善やアメニティの向上による「**生活の質の向上効果**」のほか、移動時間短縮等による「**生産性向上効果**」があります。

ストック効果事例集について

群馬県では、ストック効果を最大限に発揮するため、社会資本の整備や維持管理に努めているところです。

この冊子では、群馬県における社会資本がもたらす主な効果事例を紹介します。

ストック効果事例 目次 (1/2)

I 道路事業

1. 上信自動車道（吾妻地域の農産業活性化へ！）	1
2. 上信自動車道（草津温泉の観光客数増加を後押し！）	2
3. 上信自動車道（吾妻地域の安心な出産を後押し！）	3
4. 上信自動車道（災害時の安全・安心の確保！）	4
5. 東毛広域幹線道路（工場立地全国トップクラス！）	5
6. 西毛広域幹線道路・国道254号バイパス（西毛地域の観光周遊性を向上）	6
7. 国道122号バイパス（わたらせ・日光地域の周遊性が向上！）	7
8. 前橋玉村線バイパス（誰もが安心して医療を受けられる基盤づくり！）	8
9. 高崎渋川線バイパス（移動時間の短縮で快適通勤！）	9
10. 南新井前橋線バイパス（駒寄スマートIC周辺地域の活性化）	10
11. 恵宝沢原貝戸線バイパス（「食」から始まる農業・観光！）	11
12. 国道462号・国道299号（西上州地域の周遊性が向上！）	12
13. 太田大間々線バイパス（地域の救急医療を支える！）	13
14. 道路整備事業（災害レジリエンスNo.1の実現！～災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの構築～）	14
15. 寺尾藤岡線バイパス（藤岡地域の企業進出を支える！）	15
16. 富士山横塚線 現道拡幅（安全・安心の道路ネットワークにより観光が活性化！）	16
17. 都市計画道路 上矢島米岡線（周辺企業の生産活動を支援！）	17
18. 都市計画道路 西部一号線（地域の救急医療を支える！）	18
19. 都市計画道路 前橋長瀬線（憩いの場に近くなる！）	19
20. 都市計画道路 中央通り線（歩行者が主役の道づくり！）	20
21. 都市計画道路 赤城山線（地域住民を守る道路整備！）	21
22. 都市計画道路 敷島公園大師線（地域住民の良好な生活環境の確保！）	22
23. 都市計画道路 赤岩線（歩行者と自転車を分離し、安全な通行空間を確保！）	23
24. 都市計画道路 渋川高崎線（歩行者と自転車をを守る道路整備）	24
25. コンベンション関連道路（ぐんまの新たな魅力『Gメッセ群馬』を後押し！）	25
26. 前橋安中富岡線 町屋橋西交差点（渋滞緩和でストレス解消へ！）	26
27. 前橋安中富岡線 三ツ寺交差点（渋滞緩和でストレス解消へ！）	27
28. 足利伊勢崎線 丸山交差点、只上西交差点（渋滞緩和でストレス解消へ！）	28
29. 桐生伊勢崎線 東町交差点（渋滞緩和でストレス解消へ！）	29
30. 前橋館林線 境上刈名交差点（渋滞緩和でストレス解消へ！）	30
31. 交通安全対策事業（交通事故のない社会を目指して！）	31
32. 前橋館林線（歩道拡幅で通学路に安心を！）	32
33. 前橋長瀬線（歩道新設で目指せ歩行者事故ゼロへ！）	33
34. 平川横塚線（歩道拡幅で通学路に安心を！）	34
35. 香林羽黒線（歩道新設で目指せ歩行者事故ゼロへ！）	35
36. 富岡製糸場周辺 無電柱化事業・歩道整備事業（「世界遺産富岡製糸場」で地域活性！）	36
37. 下日野神田線（「世界遺産高山社跡」で地域活性！）	37
38. 一本木平小井戸安中線（災害時でも確実な出勤を！）	38
39. 前橋大間々桐生線 三俣町工区（生活空間の安全・安心を確保！）	39
40. 電線共同溝事業（生活空間の安全・安心を確保！）	40
41. 橋梁長寿命化計画（予防保全で橋梁が長持ち！）	41
42. 国道405号（観光地への安全性と利便性向上！）	42
43. 大間々世良田線 世良田交差点（渋滞緩和でストレス解消へ！）	43
44. 桐生田沼線 電線共同溝（歴史的まち並みの景観向上！）	44

ストック効果事例 目次 (2/2)

Ⅱ 河 川 事 業

45.	一級河川	利根川（上州和牛の輸出を支える！）	45
46.	一級河川	板倉川（河川改修で板倉ニュータウンが誕生！）	46
47.	一級河川	井野川（企業進出を支える水害対策！）	47
48.	一級河川	新堀川導水路（企業進出を支える水害対策！）	48
49.	一級河川	碓氷川（伝統工芸を守る！）	49
50.	一級河川	石田川流域調節池（ぐんまの特産物を支える！）	50
51.	一級河川	石田川（河川改修で人口が増加！）	51
52.	一級河川	温井川（地域の経済活動を支える！）	52
53.	一級河川	寺沢川（水害リスクの軽減により文教施設集積を促進！）	53
54.	一級河川	山田川（自然と共存した交流拠点の創出！）	54
55.	一級河川	烏川（水害対策と観光拠点の創出！）	55
56.	一級河川	休泊川（地域の産業活動を支える！）	56
57.	一級河川	八瀬川（太田市の顔にふさわしい地区の創出へ！）	57
58.	一級河川	多々良川（多々良沼公園の利用者が増加！）	58

Ⅲ 砂 防 事 業

59.	利根川支川	戸島沢（利根沼田地域の観光を支えます！）	59
60.	利根川支川	大木平沢（再度の土石流から人家や交通網を守る！）	60
61.	渡良瀬川支川	中井沢（桐生・みどり地域の観光を支えます！）	61
62.	渡良瀬川支川	童神沢（桐生・みどり地域の観光を支えます！）	62
63.	吾妻川支川	大沢川（吾妻地域の観光を支えます！）	63
64.	鐺川支川	田城沢（西毛地域の観光を支えます！）	64
65.	渡良瀬川支川	上吾妻沢ほか2溪流（安心して暮らせる地域づくりを支援！）	65
66.	千原地区	（安心して暮らせる地域づくりを支援！）	66
67.	利根商地区	（安心して学習できる環境づくりを支援！）	67
68.	鐺川支川	森沢（安心して暮らせる地域づくりを支援！）	68
69.	八幡山A地区	（安心して暮らせる地域づくりを支援！）	69
70.	中井地区	（安心して暮らせる地域づくりを支援！）	70
71.	塩井地区	（安心して暮らせる地域づくりを支援！）	71
72.	勝山1地区	（安心して暮らせる地域づくりを支援！）	72
73.	はるな郷A地区	（安心して暮らせる地域づくりを支援！）	73
74.	本宿3	（安心して暮らせる地域づくりを支援！）	74
75.	西空堀沢	（みなかみ町の暮らしと観光を支えます！）	75

Ⅳ 都 市 計 画 事 業

76.	伊勢崎駅付近連立立体交差事業（鉄道高架により街が生まれ変わる！）	76
77.	上州富岡駅周辺整備事業（観光資源を最大限に活かす！）	77
78.	県立敷島公園（誰もがスポーツを楽しめる拠点整備！）	78
79.	新桐生駅駅前広場等整備事業（まちの玄関口の魅力向上による新たな賑わいの創出！）	79

Ⅴ 下 水 道 事 業

80.	流域下水道（環境に優しい循環システム！）	80
81.	流域下水道 佐波処理区（流域下水道事業で生活環境が改善！）	81

Ⅵ ダ ム 事 業

82.	四万川ダム（歴史ある四万温泉郷を守る！）	82
83.	霧積ダム（新たな再生エネルギーの創出！）	83

吾妻地域の農産業活性化へ！

～朝採れ新鮮高原キャベツが、その日のうちに首都圏の食卓へ～

嬢恋キャベツの即日販売圏が拡大

今までの輸送時間を短縮し、高原キャベツを即日販売する首都圏への5時間圏域を拡大でき農産物の活性化が期待されます。



 群馬が誇る嬌恋の高原キャベツ

孺恋村は「**高原キャベツ**」の出荷量が
ダントツの日本一！（R5データ）

1位：群馬県嬬恋村 203,900t
2位：岩手県岩手町 14,600t

 即日販売圏(5時間圏域)とは

販売量販店への搬入時間を14 時とし、採り入れから出荷までのタイムスケジュールから逆算し、輸送時間に使える限度を5 時間に設定しています。

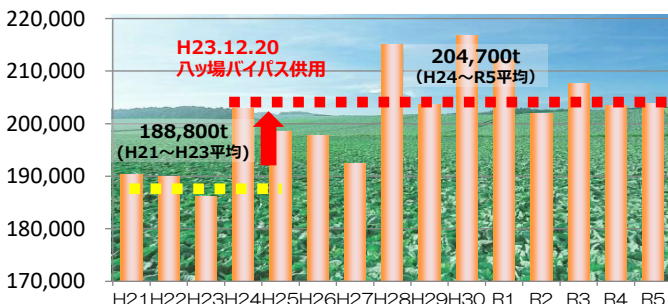

【効果1】

ハツ場バイパス開通による効果

平成23年のハッ場バイパスの開通後、
「**高原キャベツ**」の出荷量が

年間平均 約15,900 t 増加 (約8%)

(t) (キャベツ：1,445万個分 [1.1kg/個換算])



【上信道開通による出荷量増加の要因】

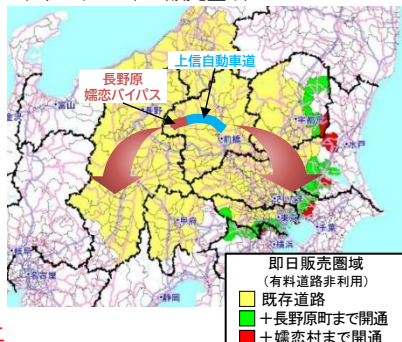
- ・走行時間短縮による**即日販売圏の拡大**
- ・走行性の向上により車の揺れが少ないので、**キャベツの品質向上**
- ・一般道の雨量規制に左右されることがなくなり、**確実に配送が可能に**

 【効果2】

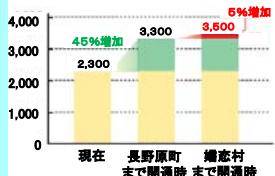
上信自動車道全線開通による効果

婦恋村から、首都圏への**高原キャベツ**の即日販売圏
 域が拡大し、長野原婦恋BPまで開通した際は、
 カバー人口が **約1,000万人増加！**（2,300～3,300万人）
 これにより、出荷量が増加し、
 地場産業のさらなる発展が期待される。

キャベツの即日販売圏域



上信自動車道整備による効果
〈即日販売圏域の拡大〉



ストック
効果

草津温泉の観光誘客を後押し！

～東京から高速で3時間、草津温泉がより身近に～

草津への移動時間を短縮

上信自動車道の整備により、草津温泉から3時間圏域が拡大し、観光客数及び観光消費額の増加が期待されます。



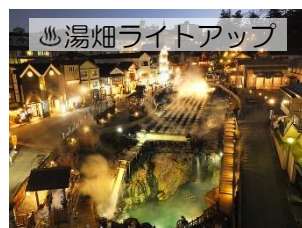
3時間圏域の拡大

入込客数と所要時間の相関から、所要時間短縮効果による観光客増加が期待できる3時間圏域を拡げます。



群馬が誇る草津温泉

日本一の温泉自然湧出量を誇る。観光経済新聞社主催「にっぽんの温泉100選」において2003年より **22年連続 “第1位”**
観光客リピーター率 **“7割”**



【効果1】ハツ場バイパス開通による効果

平成23年のハツ場バイパスの開通後、草津温泉への観光客が増加傾向 (H30は、草津白根山噴火に伴う交通規制の影響により減少) (R2、R3は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により減少)



【効果2】全線開通による効果

草津温泉等の観光地を有する吾妻地域からの3時間圏域人口が1,000万人から1,400万人増加！



ストック効果

吾妻地域の安心な出産を後押し！

～1時間以内に周産期医療へ到着できる範囲が拡大～

県立小児医療センターへの時間が短縮

今までの緊急搬送時間を短縮し、周産期医療体制のある県立小児医療センターへ自動車ですぐに到着する範囲が拡大し、周産期医療体制の充実が図られます。



吾妻地域の周産期医療の現状

現在、吾妻地域内には周産期母子医療センター等は立地しておらず、また、2019年より西吾妻福祉病院で分娩の取扱いが休止になったため、地域外の病院を利用せざるを得ない状況です。

渋川市に群馬県の総合周産期母子医療センターである『県立小児医療センター』がありますが、地域東部の一部を除いて、自動車ですぐに到着するのが実情です。

周産期医療とは

「周産期」とは、妊娠22週から生後満7日未満までの期間をいい、合併症妊娠や分娩時の新生児仮死など、母体・胎児や新生児の生命に関わる事態が発生する可能性があります。

周産期を含めた前後の期間における医療は、突発的な緊急事態に備えて産科・小児科双方からの一貫した総合的な体制が必要であることから、特に「周産期医療」と表現されています。

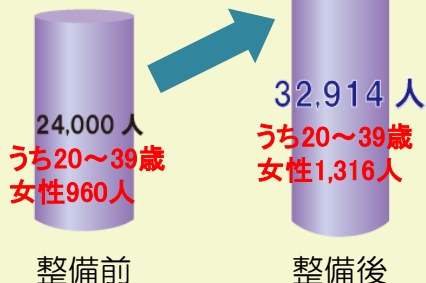


【効果】 上信自動車道全線開通による効果

上信自動車道の整備により、県立小児医療センターまでの所要時間が短縮します。県立小児医療センターまで1時間で到着する範囲は、新たに長野原町の中心部などが含まれることになり、60分圏域人口が9,000人（37%）増加します。

約9,000人増加（37%増加）

うち20～39歳女性 約360人



新たに増える1時間圏域

ストック効果

工場立地全国トップクラス！

～ぐんまの大動脈開通により産業団地拡大～

交通の利便性向上により産業団地が拡大

東毛広域幹線道路の整備により、交通アクセスが向上し、沿線の工場立地、物流の効率化が期待されます。

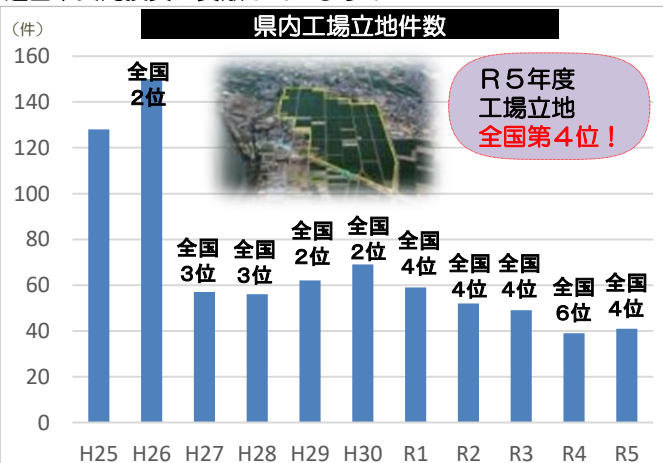


東毛広域幹線道路周辺の産業団地



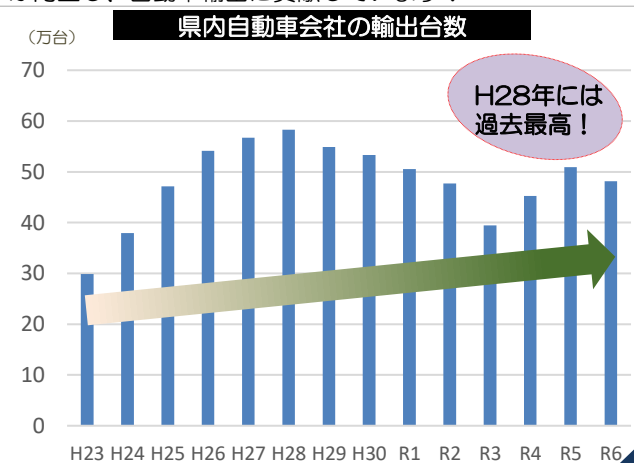
【効果1】 広がる、民間投資

開通後も、沿線の産業団地分譲面積は“全国上位”新たな企業進出や民間投資に貢献しています！



【効果2】 増える、輸出台数

県内自動車会社の輸出拠点「京浜港」首都圏へのアクセス性が向上し、自動車輸出に貢献しています！



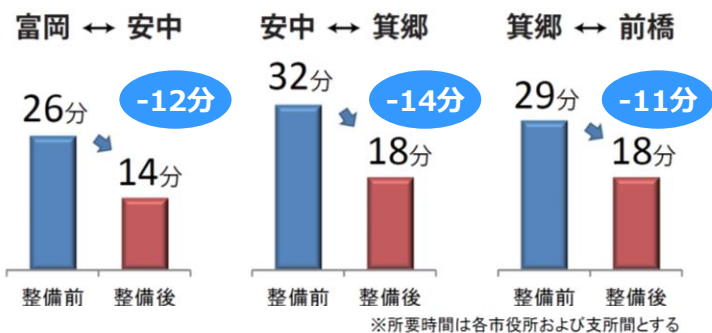
資料：県内自動車会社 HPより

～周辺観光地間の移動を容易にし、観光と地域経済を活性化～

西毛広域幹線道路のバイパス整備により、沿線の主要観光地間のアクセス性が向上し、国道254号と一体的に利用することで、周遊可能エリアの拡大や交流人口の増加による地域経済の活性化が期待されます。



周辺観光地がネットワークでつながり、移動時間が短縮されると、周遊可能なエリアが広がります。



渋滞や急カーブを回避することができ、初めて訪れる土地でも、安心して移動できます。



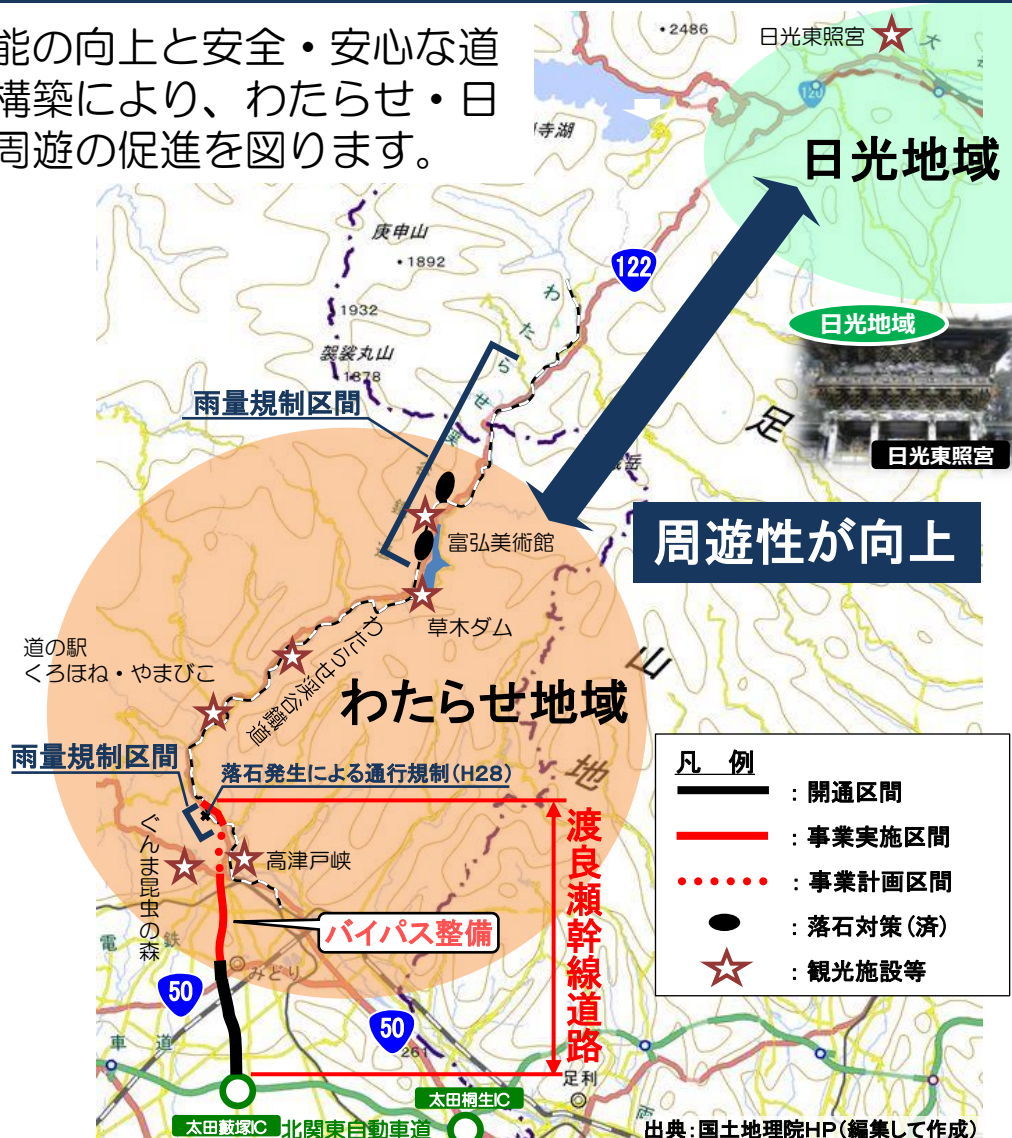
ストリッ
効果

わたらせ・日光地域の周遊性が向上！

～安全・安心の道路ネットワークにより観光が活性化～

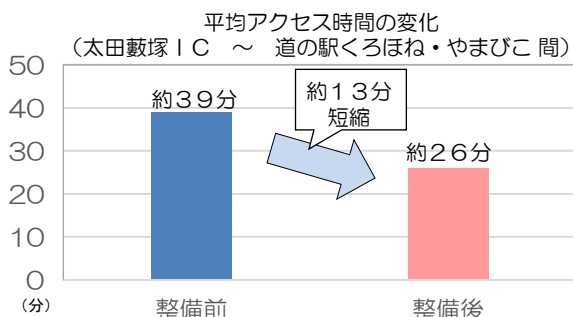
地域観光施設のポテンシャル向上

高速ICアクセス機能の向上と安全・安心な道路ネットワークの構築により、わたらせ・日光地域の広域的な周遊の促進を図ります。



【効果1】高速道路ICへのアクセス強化

渡良瀬幹線道路の整備による高速ICへのアクセス時間の短縮により、わたらせ・日光地域の広域的な周遊性が向上します。



【効果2】安全・安心な道路

雨による法面崩落・落石・倒木による通行規制がなくなることで、安全・安心に移動することが可能になります。



ストック効果

誰もが安心して医療を受けられる基盤づくり！

～高度救命救急センターへのアクセス向上～

救急医療活動への貢献

高度救命救急センターである前橋赤十字病院へのアクセス道路の整備により、周辺地域及び高速道路ICからの良好なアクセスと救急車両の走行性が向上し、救急医療体制の充実が図られます。

前橋玉村線バイパス 朝倉工区



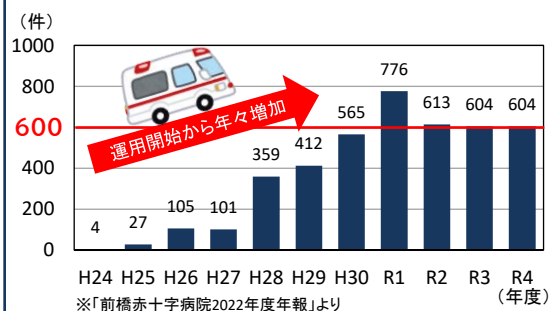
前橋赤十字病院



【ドクターカーの出動に寄与】

前橋赤十字病院は、ドクターヘリを補完し、救急医療を目的とする「ドクターカー」を運用しています。その出動件数は運用開始から増加し、令和元年度からも年間600件以上に及びます。病院に直結する当バイパス整備は、ドクターカーの安全でスムーズな出動に寄与します。

【参考】前橋赤十字病院 ドクターカー出動件数

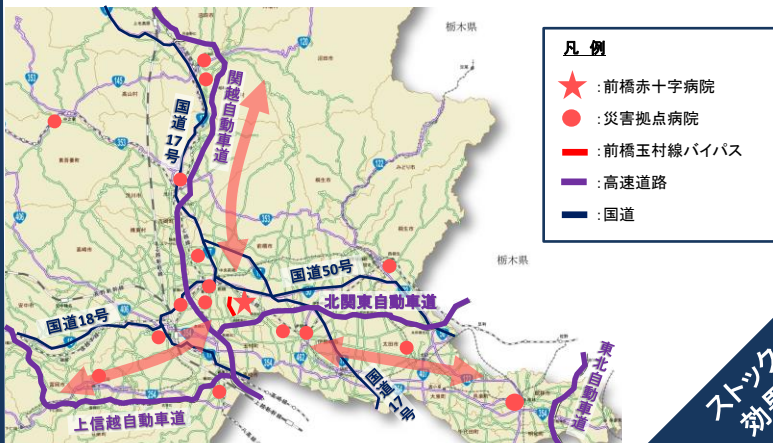


☆ドクターカーとは…

医師が同乗する救急車のこと。通常の救急車にはない医療機器を装備している。

災害時の救命救急活動にも貢献

- ・前橋赤十字病院は、首都直下地震を想定した国の対策計画の中で全国の病院で唯一「航空搬送拠点」に位置づけられています。
- ・インターに直結する当バイパス道路の整備により、災害時の医療物資運搬・救護班派遣(DMATなど)・多数傷病者の受け入れ等の救命救急活動に大きく貢献します。



移動時間の短縮で快適通勤！

～地域間交通軸の開通が新たな人流を誘発する～

地域間の移動が便利に！

バイパスの開通により、高崎市から渋川市に至る地域間の移動時間が短縮し、通勤・通学や買い物など普段の生活が便利になります。

【効果1】 移動時間の短縮

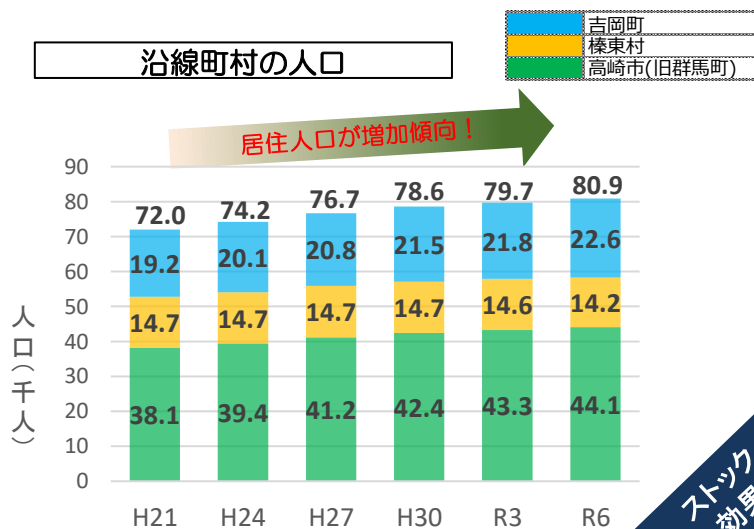


【効果2】 沿線の人口増加を後押し

○沿線地域における居住人口が増加！バイパス開通が人々の暮らしを後押しし、より便利で快適な生活を支援します！



沿線町村の人口



駒寄スマートIC周辺地域の活性化

～大型商業施設の進出等による新たな雇用の創出～

駒寄SIC大型化と県道整備で高速道路の利用促進

南新井前橋線の整備により、高速道路へのアクセス性が更に向上、沿線の商業地や産業団地の誘致により、地域活性化が期待されます。



【効果1】 良好な、商業集積地に

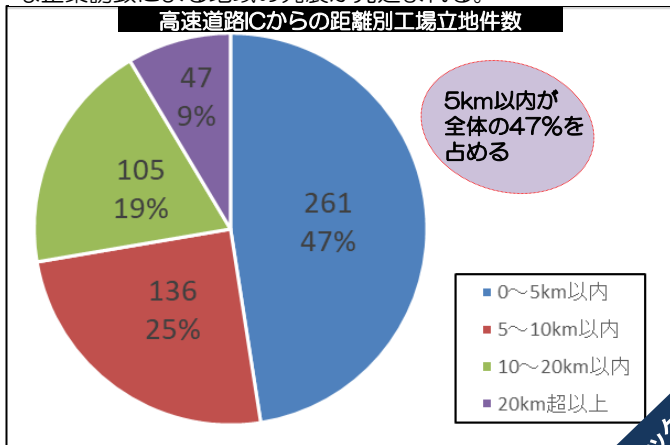
駒寄SIC周辺は交通利便性が高く、小売店舗や自動車関連店舗等が立地している。駒寄SIC大型化に伴い、大規模店舗の出店も進んでおり、更なる雇用が創出されている。



吉岡町ホームページ・吉岡町議会会議録より

【効果2】 新たな、物流拠点に

県道は、駒寄SICに直結しており、工場立地等に有利な条件となっている。物流拠点となる産業団地の造成が進むなど、新たな企業誘致による地域の発展が見込まれる。



R5 経済産業省工場立地動向調査より

ストック効果



群馬県

○ 前橋市

● 榛東村

▲ 吉岡町

「食」から始まる農業・観光！ ～農産物と人の流れを生み出す道路整備～

農産物輸送と観光地へのアクセスが向上

県道恵宝沢原貝戸線の整備により、首都圏への農産物輸送の効率化が図られるとともに、観光地間のネットワークが強化され、地域活性化が期待されます。



県道恵宝沢原貝戸線周辺の群馬三大梅林
秋間梅林・箕郷梅林・榛名梅林

県道恵宝沢原貝戸線周辺の「三大梅林」は美しい景色が広がり、多くの観光客が訪れていますが、そのほとんどが「食」を目的とした「生産梅林」であり、梅生産地（農産物）と観光地（人）という二つの側面を有しています。本路線も梅の集出荷道路のほか、三大梅林へのアクセス道路という二つの役割を有しており、道路整備により農産物と人の流れを活発にして、地域振興を支援します。



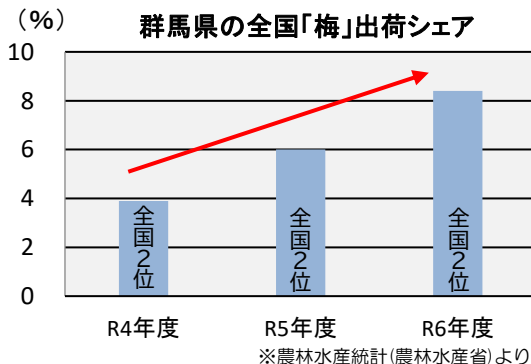
秋間梅林（安中市）



梅の代表品種「白加賀」

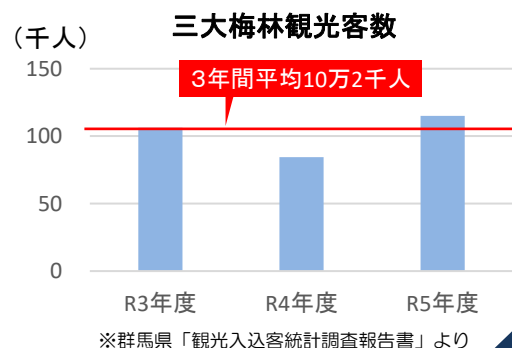
【効果1】「梅」の出荷シェアに貢献

集出荷道路の整備により輸送の効率化を図り、生産性向上による群馬県の「梅」出荷シェアの増加に貢献します。 (%) **群馬県の全国「梅」出荷シェア**



【効果2】 三大梅林間の周遊性に貢献

三大梅林を結ぶアクセス道路の整備により、3年間平均約10万人に及ぶ観光客の周遊の促進を図ります。



ストック
効果

西上州地域の周遊性が向上！

～安全・安心な道路ネットワークにより観光が活性化～

広域的な周遊の促進

国道299号・462号の危険箇所（急カーブ・幅員狭小・落石等）を解消し、安全・安心な道路ネットワークを構築することで、西上州地域の広域的な周遊の促進を図ります。



トンネルにより落石危険箇所を回避！

バイパスにより狭い道路を回避！

落石を防ぎ寸断リスクを軽減！

橋により急カーブをショートカット！



(国)299号
上野村檜原地内
砥根平トンネル（H30完成）



(国)299号
神流町神ヶ原地内
古鉄橋上流工区(R5完成)



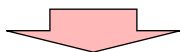
(国)462号
神流町生利地内
生利工区(R4完成)



(国)462号
藤岡市坂原地内
坂原工区[琴平大橋] (R1完成)

【効果】安心・安全で走行性の高い道路

幅員狭小、急カーブ区間、落石危険箇所を回避することで、安心・安全な道路ネットワークを構築



★西上州地域の豊かな自然と歴史的文化遺産を連携させた広域観光周遊ルートの形成による、観光客誘致が期待されます。



◆バイパス整備により、安全で快適な
通行空間が確保されます。



◆幅員が狭く車両のすれ違いが困難

ストック
効果

地域の救急医療を支える！

～30分到達圏域の拡大による「助けられる命」の増大～

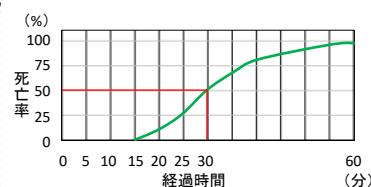
太田記念病院への到達時間が短縮

バイパスの開通による救急搬送時間の短縮により、重篤な救急患者の受入が可能な太田記念病院へ30分以内で到着できるエリアが拡大し、救急医療サービスの向上が図れます。



30分到達圏域とは？

救急活動における経過時間と死亡率



出典：カーラーの救命曲線（1981年発表）

多量出血の場合、出血から処置・治療までの時間が30分を超えると50%の割合で死亡するとされています。

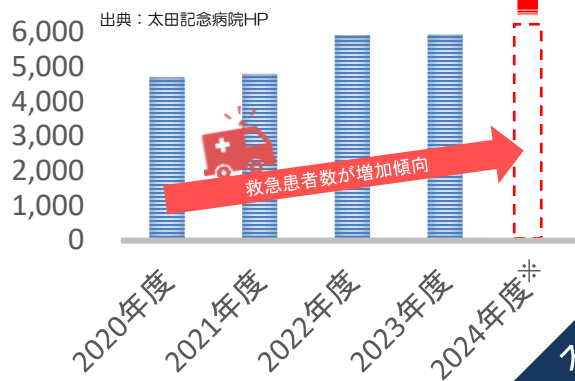
【効果1】(主)太田大間々線バイパス全線開通による効果

- 太田大間々線バイパスが全線開通することで、太田記念病院と北関東自動車道太田藪塚ICとのアクセス時間を約5分短縮。
- 太田記念病院への30分到達圏域が桐生市役所付近まで拡大し、人口換算で約56,000人に増加。



【効果2】救急車実患者数の推移

※ 新型コロナ移行に伴い、増加が見込まれている。



～災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの構築～

気候変動の影響等により、水害等の気象災害が頻発化・激甚化する中で、気象災害の新たな脅威にしっかりと対応できる「災害レジリエンスNo.1」の実現に向け、災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの構築を推進します。

孤立集落が発生する可能性のあるエリア

防災・物流拠点集積エリア

物資集結拠点

沿道建築物の耐震化

橋梁耐震化

橋梁耐震化

病院・消防署 (防災拠点)

無電柱化

円滑な交通・物流機能の継続

工場・倉庫 (物流拠点)

現道拡幅

高速道路

パイプライン設備

災害

迅速かつ大量の支那物資供給 物流機能の継続

備蓄倉庫・輸送

防災拠点

落石対策

土砂災害対策

洪水

津波

地震

火災

暴風雨

大雪

大霧

大寒

大暑

大旱

大風

大雷

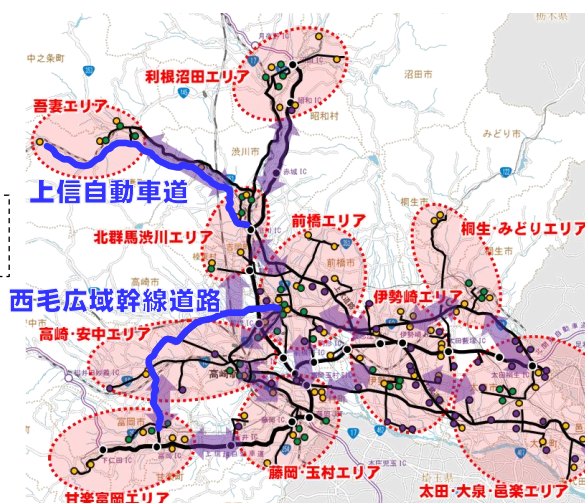
大雨

孤立集落の発生を軽減する強固な道路ネットワーク

防災・物流拠点集積エリア間を結ぶ道路ネットワーク

防災・物流拠点集積エリア内の主要拠点を結ぶ道路ネットワーク

拠点を結ぶ広域的な交通網を確保する道路ネットワーク



東:自
ストック
効果

藤岡地域の企業進出を後押し！

～経済活動を支える道路～

工業団地への企業進出が拡大

藤岡地域は交通アクセスの優位性を活かし、工業団地の整備が進んでいます。バイパスの整備による物流効率化への更なる期待から、当該地域への企業進出が拡大しています。



物流の効率化

- バイパス整備により、周辺道路の渋滞が緩和され、物流の効率化が期待されます。



錦川橋橋詰めの渋滞改善状況（通勤時間帯撮影）

藤岡市内の企業進出のあゆみ

- バイパス整備に着手した平成23年度以降も、新たな工業団地の開発が進んでいます。

【工業団地】

- 新規工業団地（H23以降に企業進出）
- 既存工業団地（S36～H22に企業進出）

【新規産業団地一覧】

- ① 三本木工業団地
- ② 北部工業団地（第2期）
- ③ 藤岡IC西産業団地
- ④ 東平井工業団地（第2期）

【効果1】 新たな工業団地と広がる企業進出

- バイパス沿線では、平成30年度に新たに「藤岡インターチェンジ西産業団地」の造成が開始され、令和3年度に完成しました。
- 令和2年度に分譲が開始され、令和5年度末時点で全4区画の分譲が完了しました。

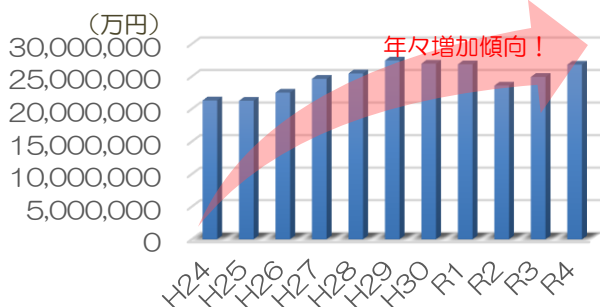


藤岡IC西産業団地（R3完成）

【効果2】 増える製造品出荷額

- 工業団地への企業進出が進み、製造品出荷額が増加しています。

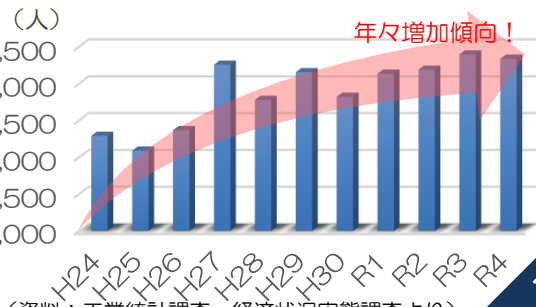
藤岡市 製造品出荷額（工業）



【効果3】 増える従業員数

- 企業進出に伴い、藤岡市内における工業従業員数も増加しています。

藤岡市 従業者数（人）



（資料：工業統計調査・経済状況実態調査より）

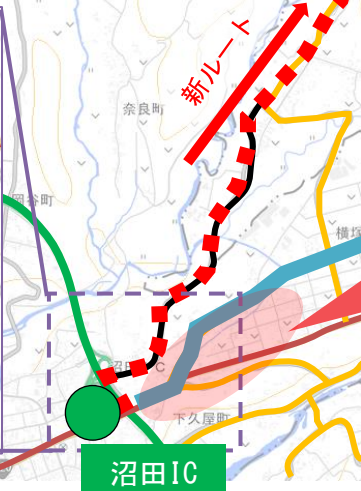
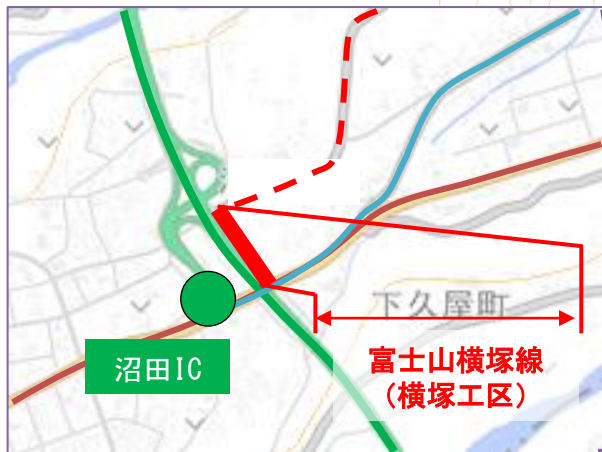
ストック効果

利根沼田地域の観光誘客を後押し！

～安全・快適な道路ネットワークの構造により観光が活性化～

観光地へのアクセス向上と安全な交通の確保

本路線の整備により、沼田ICから川場田園プラザなどの観光拠点まで、渋滞を回避できる新たな観光ルートが確保されることで、地域の活性化に寄与します。



【効果1】観光施設へのアクセス強化

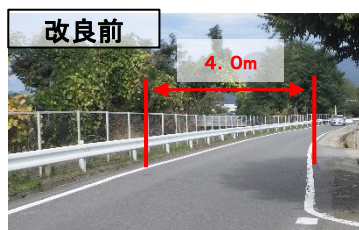


川場村 観光入込客数の推移



◆川場村の観光需要は増加傾向にあり、新たな観光ルート整備で快適な移動が可能になります。

【効果2】安全・安心な道路



◆現道が狭く、車両のすれ違いや歩行者の安全な通行に支障があります。



◆道幅の狭い現道を拡幅することで、安全に移動することが可能になります。

ストック効果

周辺企業の生産活動を支援！

～ぐんまの大動脈へつながるラストワンマイルの整備～

交通の利便性向上により、産業団地が拡張！

ぐんまの大動脈である国道17号（上武道路）や国道354号（東毛広域幹線道路）と産業団地とのアクセス道路の最後の未開通区間の整備により、交通アクセスが向上し、物流が効率化しました。



【効果】移動時間の短縮

バイパス整備により、現道の狭小区間を回避することができるほか、境東交差点での渋滞が緩和され、移動時間や安全性が向上しました！



①狭小な現道への大型車混入



②開通後の通行状況



ストック
効果

地域の救急医療を支える！

～アンダーパスにより円滑な交通を確保～

踏切による遮断がなくなり、円滑な交通を確保

東武佐野線をアンダーパスで通過させることにより、緊急搬送時間を短縮し地域の医療環境の充実が図られます。

●Before

踏切により発生する渋滞



●After

踏切アンダーパス化で
スムーズな交通を確保



東武佐野線北部から館林市中心部までの移動時間が短縮
開通前 開通後
約10分 ⇒ 約7分30秒（2分30秒短縮）



【効果】緊急搬送時間の短縮

救急医療機関・地域災害拠点病院である館林厚生病院と東武佐野線北部地域のアクセス性を強化!!

円滑な交通により地域の救急医療をサポート!!



館林厚生病院
(第二次救急医療機関)
(地域災害拠点病院)

ストック
効果

憩いの場に近くなる！

～文化や芸術を身近にふれる良好な生活環境へ～

生活環境が向上！！

現道拡幅（4車線化）により、慢性的な渋滞が解消され、憩いの場である群馬の森に訪れやすい、良好な生活環境となることが期待されます。



群馬近代美術館



児童学習状況



群馬歴史博物館

【効果】アクセス性向上により県民の利便性が向上

周辺道路のアクセス性が向上し県民が憩いの場を活用しやすく!!
自然や文化・芸術とふれあいやすい良好な生活環境に!!



慢性的に発生する渋滞



出典：国土地理院HP(編集して作成)

整備前：主要渋滞箇所4箇所
整備後：主要渋滞箇所0箇所



公園を利用した催し物

ストック効果

歩行者が主役の道づくり！

～街路整備により商店街の賑わいを生み出す～

「おもてなし」の歩行空間を作る

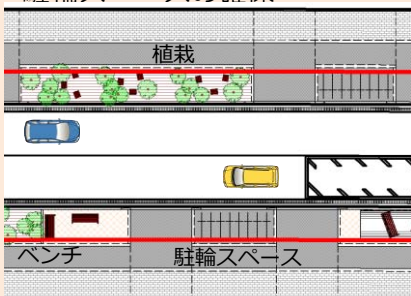
現道は歩道が無く、危険な道路。歩道を整備することで安全性を確保すると同時に、「おもてなし」の歩行空間を作ることで、歩行者の回遊性を向上させ、商店街を活性化させます！



おもてなし①

【ベンチ・植栽・駐輪スペース】

- * 歩行者が休める空間を確保
- * 休憩スペースは広く設けベンチや植栽の設置
- * 駐輪スペースの確保



おもてなし②

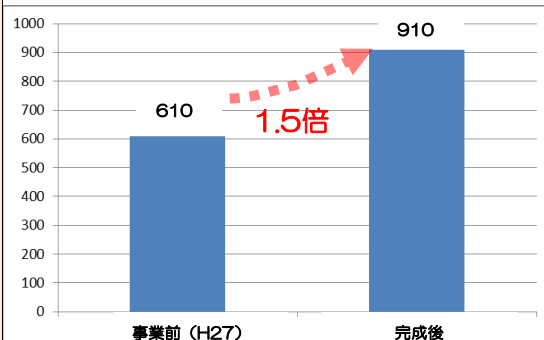
【デザイン舗装】

- * デザイン性のある舗装により、《歩いて楽しい》と感じ、再訪したくなる道を整備



完成後の歩行者数（目標値）

910（人/12時間）



歩行者・自転車数の目標推移【人・台/12時間】

【効果】歩行者増加は売上げに繋がる！

売上げとは… **（1.5倍）**

【売上げ＝客単価×通過人数×店への立寄り率】

客数

歩行者の安全性を高めるとともに、「おもてなし」の歩行空間により、歩行者数を増加させることで、商店街の売上げ増加、活性化が期待される！

●Before

歩道が無く歩行者と車が混在し危険な状況です。



●After

歩道を設置し、歩道と車道を分離することにより、歩行者の安全性を確保します。

完成イメージ



ストック効果

地域住民を守る道路整備！

～安心して笑顔で生活できる環境づくり～

安心して歩ける歩行空間の整備

歩道整備による日常の交通事故のリスク軽減！
無電柱化による災害時の避難路確保！
地域住民を日常・災害時の両面で守ります！



群馬県地域防災センター
（大規模災害時の防災拠点）

赤城山線は緊急輸送道路であり、
近隣の学校は災害時に避難所にも
なるため、日常・災害時ともに
重要な道路です。



（主）前橋赤城線

事業箇所
避難所

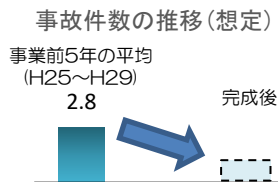
【効果1】日常の安全性向上

- 歩道整備により、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも安心して通行できるようになります！
- 通学路の安全性が向上することにより、地域住民の安全安心な住環境が整備されます！



●Before

歩行空間が確保されておらず、電柱が通行の支障となっています。



【効果2】災害時の安全性向上

- 無電柱化により、電柱倒壊のおそれがなく、安全な避難路が確保されます！
- 緊急輸送道路が無電柱化されることにより、大規模災害時に防災拠点（群馬県地域防災センター）までの物資等の輸送がスムーズになります！

※緊急輸送道路とは、大規模な地震等の災害が発生した場合に救命活動や物資輸送を行うための道路です

●After（同路線の整備済区間）

歩道が設置されたことで、歩行者通行の安全が確保されます。
無電柱化により、災害時の通行の安全が確保されます。



※幅員・横断構成は異なります

ストック効果

地域住民の良好な生活環境を確保！

～安心して笑顔で生活できる環境づくり～

良好な生活環境を確保！！



歩道整備による
通学路の安全性向上！

1期工区
整備済

交差点改良による
青柳町交差点の渋滞緩和！

整備済

地域住民の良好な
生活環境を確保します！

【効果1】通学路の安全性向上

○歩道整備により、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも安心して通行できるようになります！

○通学路の安全性が向上することにより、地域住民の安全安心な住環境が整備されます！



事故件数の推移(想定)
事業前5年の平均
(H22～H26)

1.6

完成後



●Before

歩行者・自転車通行空間が確保されておらず、大変危険な状況です。



【効果2】交差点の渋滞緩和

交差点改良後、
青柳町交差点の渋滞緩和が図られました！



●After

歩行者・自転車通行空間が確保され、通学路の安全性が向上します。



※横断構成は異なります

ストック
効果

歩行者と自転車を分離し、安全な通学路を確保！

～事故のない安心できる道路を目指して～

歩行者と自転車を分離した安全な道路になります

○歩道整備による日常の交通事故のリスク軽減！

○無電柱化による災害時の避難路確保！

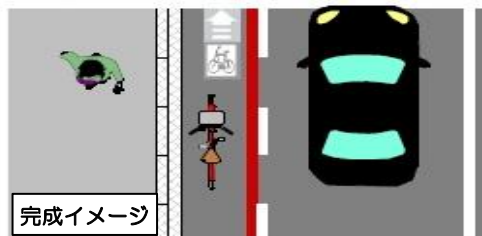
地域住民の災害時、平時を問わない安全な通行を確保します！



【効果1】日常の安全性向上

○歩道と自転車専用通行帯整備により、歩行者、自転車の安全な通行スペースが確保され、通学時の学生や車いすを利用する高齢者でも安心して通行できるようになります。

歩道 自転車専用通行帯
1.5m以上



【効果2】被災時の安全な通行空間確保

○電柱・電線類を地中化することにより、被災時に電柱倒壊による道路閉塞を防ぐことができ、安全に通行できる避難路が確保されます。

○緊急輸送道路が無電柱化されることにより、災害時に防災拠点（桐生厚生総合病院等）までの物資等の輸送がスムーズになります。

現地状況



乱立する電柱・電線類

ストック効果

歩行者・自転車を守る道路整備！

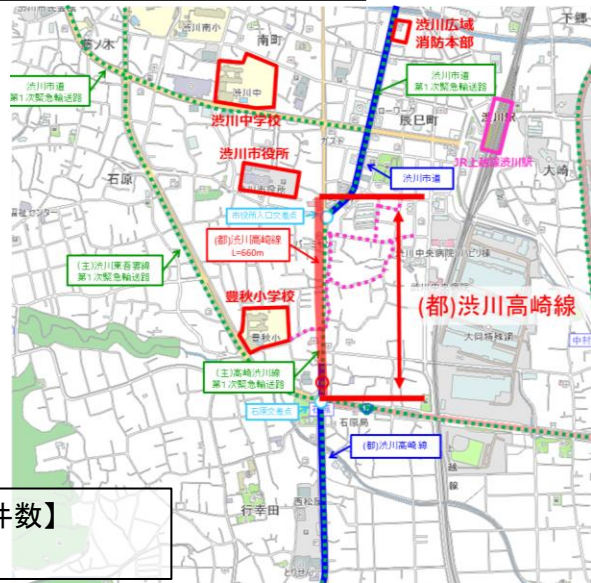
～安全に生活できる環境づくり～

安心して通行できる歩行者・自転車空間の整備

歩道整備による日常の交通事故のリスク軽減！

無電柱化による災害時の避難路確保！

地域住民の日常・災害時における安全な通行を確保します！



渋川高崎線は緊急輸送道路であり、近隣の学校は災害時に避難所にもなるため、日常・災害時ともに重要な道路です。

【歩行者が関連する事故件数】
6件(H25～H29)

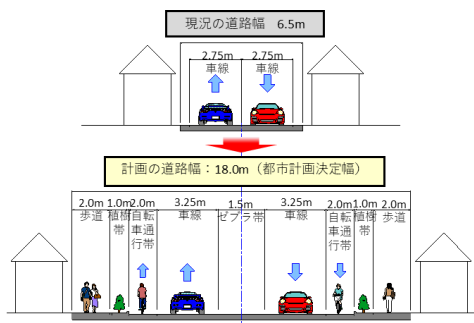
【効果1】日常の安全性や快適性向上

○歩道整備により、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも**安心して通行できるようになります！**

○自転車専用通行帯整備により、歩行者、自転車の**安全な通行スペースが確保されます！**

○通学路の安全性が向上することにより、地域住民の**安全安心な住環境が整備されます！**

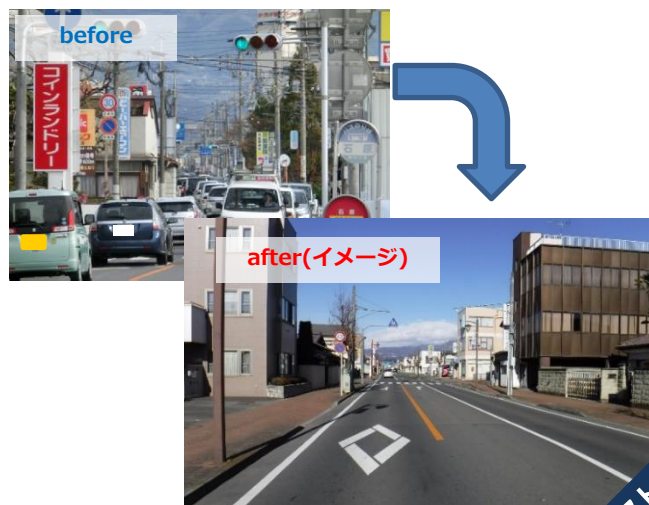
○右折レーンやゼブラ帯を設けることによって、**渋滞が緩和されます！**



【効果2】災害時の安全な通行空間確保

○無電柱化により、電柱が転倒する危険がなく、**安全な避難路が確保されます！**

○緊急輸送道路が無電柱化されることにより、電柱倒壊による道路の寸断を防ぎ、**大規模災害時に防災拠点（渋川市役所や渋川消防署）までの緊急輸送が円滑に行われます！**



※幅員・横断構成は異なります

ストック効果

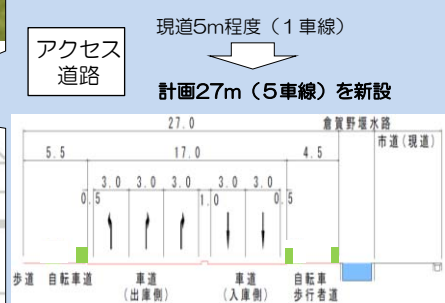
ぐんまの新たな魅力『Gメッセ群馬』を後押し！

～周辺道路を整備し、万全の体制でおもてなし～

2020年4月『Gメッセ群馬』が開所しました！

群馬県高崎市に大型コンベンションセンターが誕生！

周辺道路の整備により、万全の体制で、**群馬の新たな賑わいを創出！**



【効果】
新たな賑わいを創出！

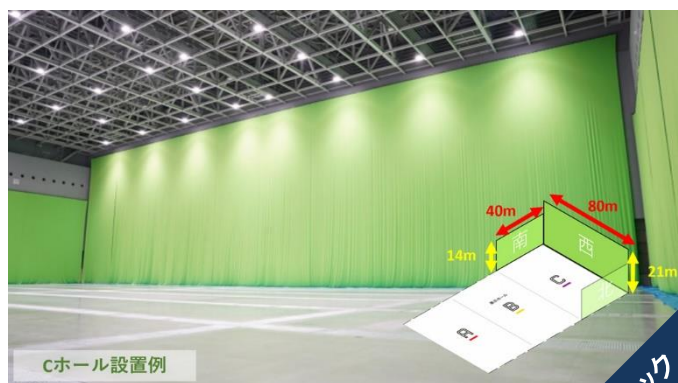
周辺道路整備
で後押し！

Gメッセ群馬 年間利用者数
約**34万人**（R5年度実績）

国際会議などの大規模イベントや、国内最大のグリーンバックを使用した大型映像作品の撮影も可能！



G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合



Cホール設置例

国内最大のグリーンバック

ストック
効果

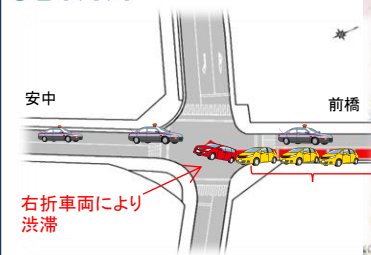
渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

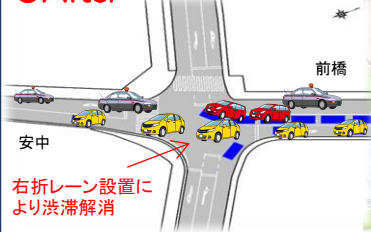
慢性的な渋滞の解消

町屋橋西交差点に右折車線を設置することで、高崎市町屋町周辺で朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が改善し、前橋から安中方向への移動時間が短縮されました。

●Before

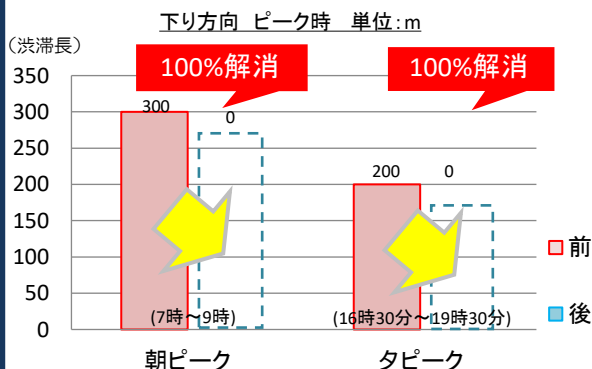


●After



【効果1】 交差点の渋滞解消

町屋橋西交差点に右折車線が設置されたことで、下り（前橋→安中）の渋滞が100%解消されました。

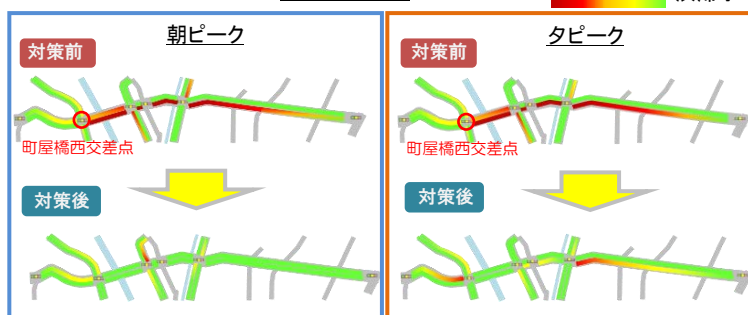


【効果2】 通過時間の短縮

当交差点の渋滞が解消されたことで、隣接される交差点についても、大幅に渋滞が解消されました。

凡例

渋滞イメージ 渋滞大 渋滞小



●Before

右折車線がないことで、通勤時間帯は渋滞が発生していました。



●After

右折レーンが設置されたことで、渋滞が解消されました。



ストック効果

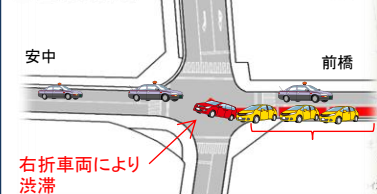
渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

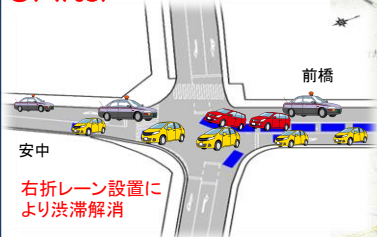
慢性的な渋滞の解消

三ツ寺交差点に右折車線を設置することで、東西方向の県道前橋安中富岡線と南北方向の高崎渋川線で朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が解消し、東西・南北の移動時間が短縮されました。

●Before



●After



【効果】 交差点の渋滞解消

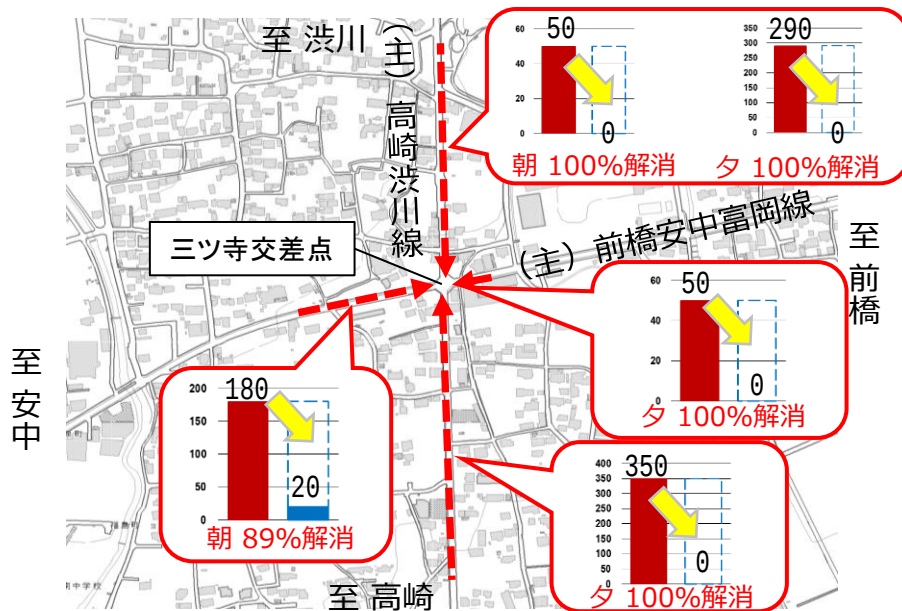
三ツ寺交差点の改良後（H29年）、交差点の渋滞が解消されました。

朝（7時～10時）、夕（17時～20時）における最大渋滞長（m）

H17



H29



最大渋滞長推移(m) 平成17年→平成29年

●Before

右折ができない車両の影響で朝夕の渋滞が発生していました。

改良前



●After

右折車線の設置により、渋滞が解消されました。

改良後



ストック効果

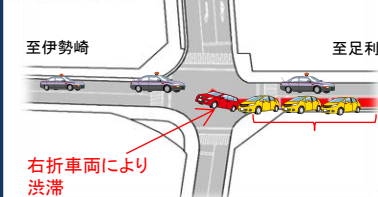
渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

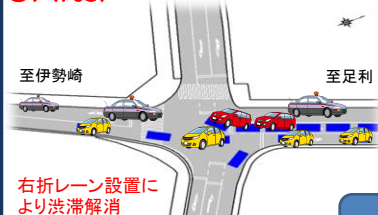
慢性的な渋滞の解消

丸山交差点と只上西交差点に右折車線が設置されたことで、東西方向の朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が解消され、東西・南北の移動時間が短縮されました。

●Before



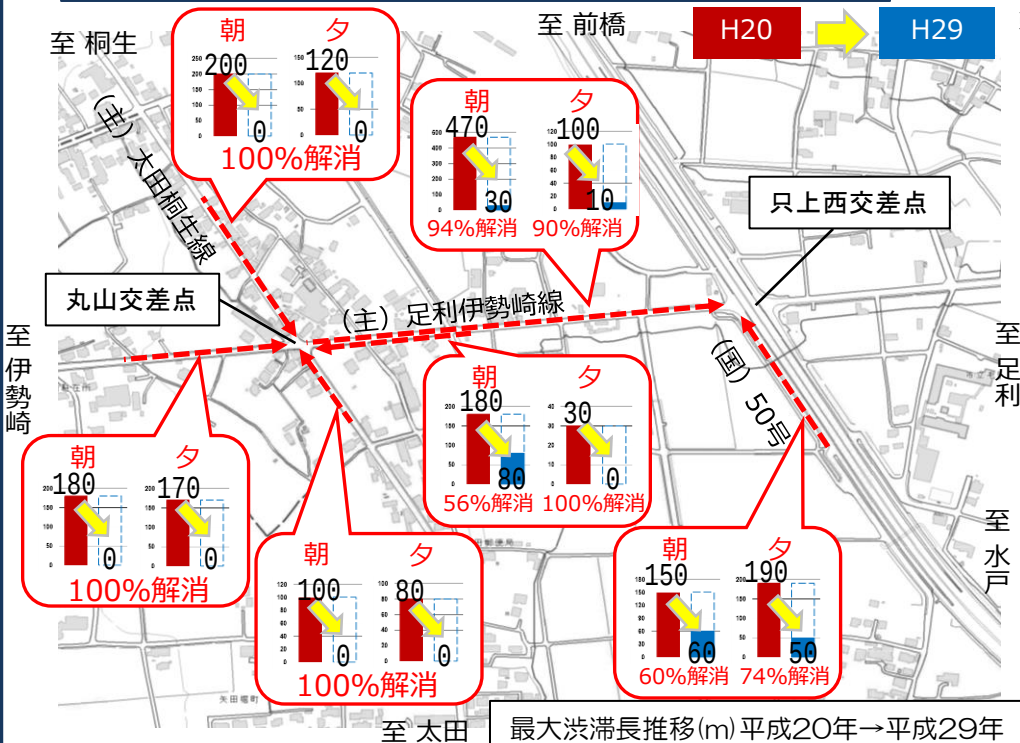
●After



【効果】 交差点の渋滞解消

丸山交差点（H29年度）及び只上交差点の改良後（H29年度）、交差点の渋滞が解消されました。

朝（7時～10時）、夕（17時～20時）における最大渋滞長（m）



●Before

右折ができない車両の影響で朝夕の渋滞が発生していました。



●After

右折車線の設置により、渋滞が解消されました。



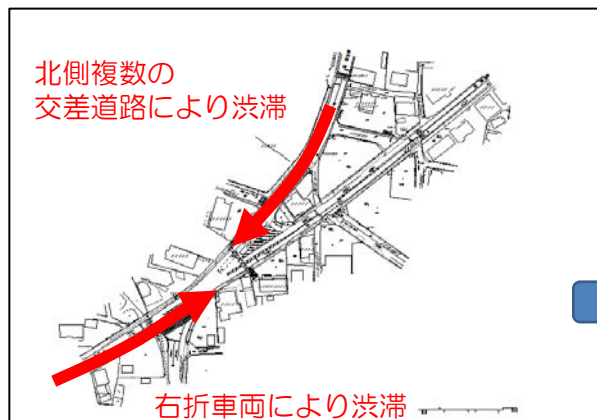
ストック効果

渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

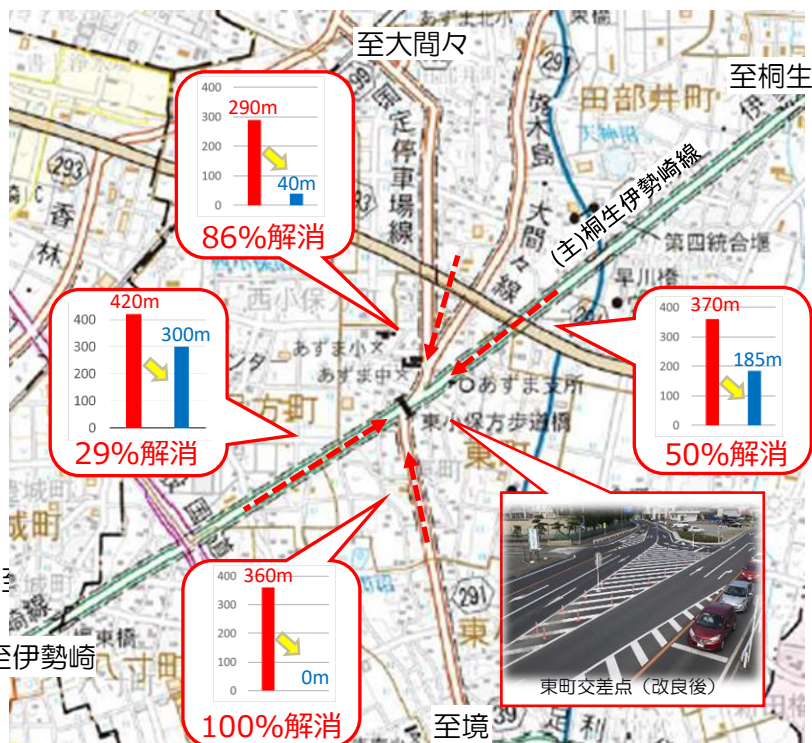
慢性的な渋滞の解消

東町交差点に右折車線を設置することで、朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が改善し、東西・南北の移動時間が短縮されました。



【効果】 交差点の渋滞解消

東町交差点の改良後（R1年）、交差点の渋滞が解消されました。



表の左側
表の右側

交差点改良前の渋滞長
交差点改良後の渋滞長（R1.12時点）

●Before

慢性的な渋滞が発生していました。

改良前



●After

右折車線を設置し、交差点を改良することで、全方向の渋滞が解消されました。

改良後



ストック
効果

渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

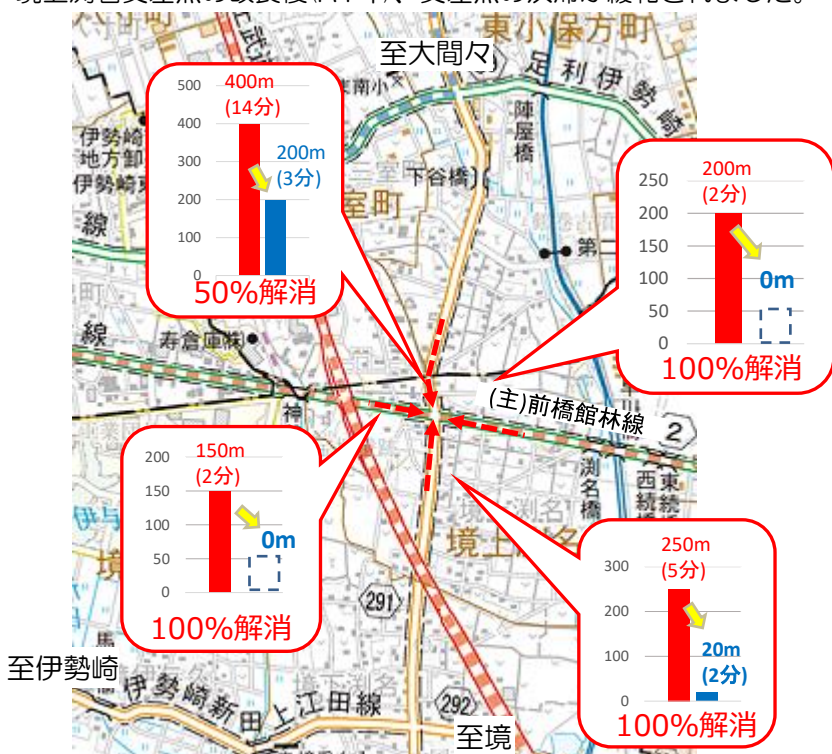
慢性的な渋滞の解消

境上湊名交差点に右折車線を設置されたことで、朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が解消され、東西・南北の移動時間が短縮されました。



【効果】 交差点の渋滞解消

境上湊名交差点の改良後(R1年)、交差点の渋滞が緩和されました。



●Before

右折ができない車両の影響で朝夕の渋滞が発生していました。



●After

右折車線の設置により、渋滞が解消されました。



表の左側 交差点改良前の渋滞長(H22.11時点)

表の右側 交差点改良後の渋滞長(R3.2時点)

ストック
効果

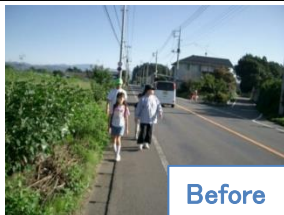
交通事故のない社会を目指して！

～安全で安心して暮らせる社会を～

交通事故の軽減

車道と歩行空間の分離を目的とした歩道整備や路面表示による自転車通行空間整備など、様々な手段により『交通事故のない安全で安心して暮らせる社会』を目指します。

歩道整備



Before

歩道が設置され、歩行者と車が分かれるため、歩行者の通行の安全が確保されます。



After

自転車通行空間整備
(路面表示)矢羽根型
路面表示

狭さく（速度抑制対策）



狭さく

ハンプ（速度抑制対策）



ハンプ

事故注意喚起（看板）



注意喚起看板

事故注意喚起（路面表示）



路面表示

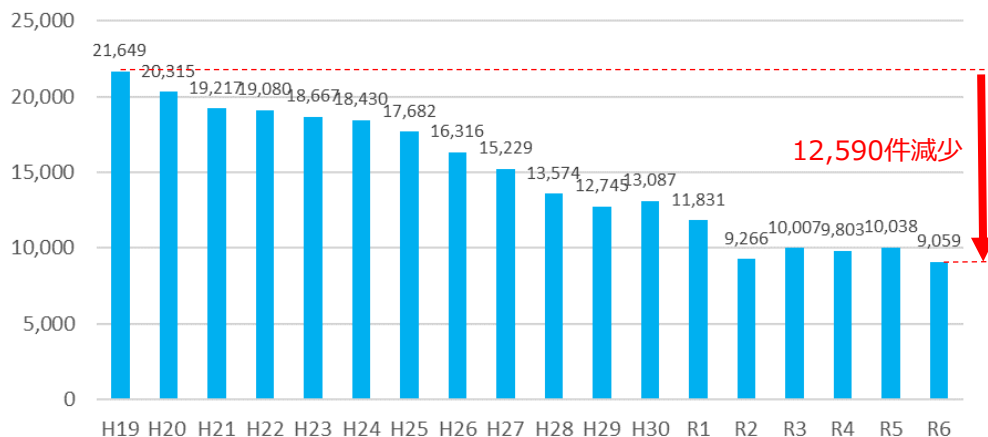
ドットライン
(交差点の明確化)

ドットライン

【効果】交通人身事故発生件数の推移

さまざまな交通安全対策事業により、年間の交通人身事故発生件数が、平成19年から**約6割（12,590件）減少**しました。（H19：21,649件 → R6：9,059件）

件数



歩道拡幅で通学路に安心を！ ～歩道拡幅により安心して利用できる歩道に～

歩行者の通行の安全を確保する歩道の拡幅

日乃出町工区の歩道を拡幅することで（平成27年度工事完了）、周辺学校や公園の利用者の通行の安全が確保されました。

殖蓮第二小学校



日乃出町工区



あずま南小学校



粕川公園



伊与久沼公園



【効果】 通学路の安全性が向上することにより、安全安心な住環境を創出しました

通学路の安全性が向上することにより、
地域住民の安全安心な住環境を創出しました。

●Before

歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、
交通事故の恐れがありました。



●After

歩道が設置され、歩行者と車が別々に通行できる
ため、歩行者の通行の安全が確保されました。



ストック
効果

歩道新設で目指せ歩行者事故ゼロへ！

～歩道新設により安心して利用できる道路に～

歩行者の通行の安全を確保する歩道の新設

保美工区の歩道を新設することで（平成27年度工事完了）、周辺学校や運動公園の利用者の通行の安全が確保されました。



【効果】 通学路の安全性が向上することにより、安全安心な住環境を創出しました

通学路の安全性が向上することにより、
地域住民の安全安心な住環境を創出しました。

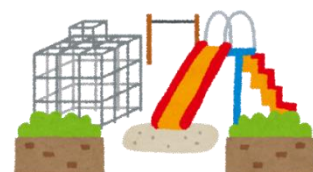
●Before

歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、
交通事故のおそれがありました。



●After

歩道が設置され、歩行者と車が分かれる
ため、歩行者の通行の安全が確保されました。



ストック
効果

歩道拡幅で通学路に安心を！

～歩道拡幅により安心して利用できる歩道に～

歩行者の通行の安全を確保する歩道の拡幅

谷地工区の歩道を拡幅することで（令和元年度工事完了）、周辺学校や道の駅の利用者の通行の安全が確保され、安全・安心な住環境を整備しました。



【利用者の声】

- ・今までは歩道がなくて危なかったが、これで安心して歩ける。(地域住民)
- ・通学する子ども達を見ていて、危ないなと感じていたが、これで安心できる。(保護者)
- ・車が近くてこわかったけど、これで安全に通学ができる。(通学児童)

【効果】 通学路の安全性が向上することにより、安全安心な住環境を創出しました

通学路の安全性が向上することにより、地域住民の安全安心な住環境を創出しました。

●Before

歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、交通事故の恐れがありました。

●After

歩道が設置され、歩行者と車が別々に通行できるため、歩行者の通行の安全が確保されました。



ストック
効果

歩道新設で目指せ歩行者事故ゼロへ！

～歩道新設により安心して利用できる道路に～

歩行者の通行の安全を確保する歩道の新設

下植木工区の歩道を新設することで（令和2年度工事完了）、通学児童や駅などを利用する歩行者の安全が確保されました。



【効果】 通学路の安全性が向上することにより、安全安心な住環境を創出しました

●Before

路肩に防護柵を設置し車道と分離していたため、歩行者のすれ違いがしづらい状況でした。



●After

歩道が設置され、歩行者と車が分離され、歩行者の通行の安全が確保されました。



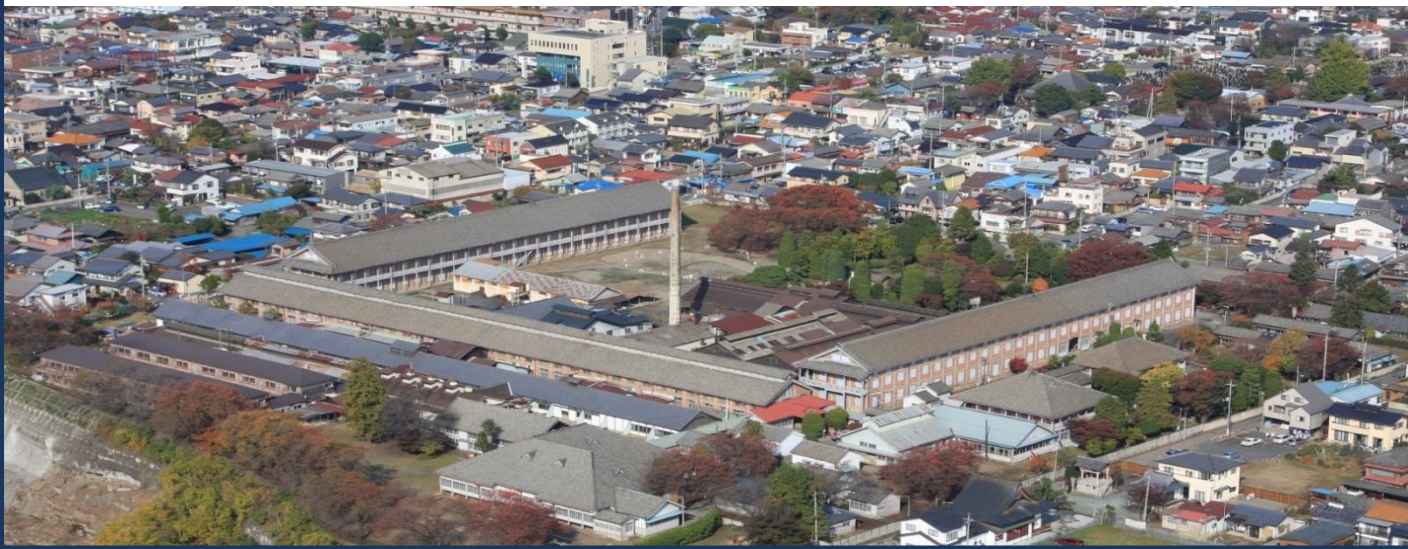
ストック
効果

「世界遺産富岡製糸場」で地域活性！

～富岡製糸場周辺を魅力ある観光道へ～

魅力ある街歩きスポットへ

歩道整備事業、無電柱化事業による歩行空間の安全性向上や景観の向上により観光拠点の魅力が向上し、地域のさらなる賑わい向上が期待されます。



【効果】歩行空間の安全性向上・景観の向上

今後も、富岡製糸場周辺の歩行空間の安全性向上や、無電柱化により景観の向上を図ることにより、観光拠点として魅力が向上し、地域のさらなる賑わいが期待できます。



●Before

電柱や電線が富岡製糸場周辺の風景を阻害していました。



整備前の富岡製糸場周辺

●After

無電柱化によって、風景の阻害がなくなり、良好な景観が形成されました。



整備後の富岡製糸場周辺

歩道ができて、安全・安心

電柱がなくなって、スッキリ

ストック効果

「世界遺産高山社跡」で地域活性！

～高山社跡周辺を魅力ある観光道へ～

魅力ある街歩きスポットへ

無電柱化事業による景観の向上により観光拠点の魅力が向上し、地域のさらなる賑わい向上が期待されます。



【効果】良好な景観形成

高山社跡周辺の無電柱化により、景観の向上を図ることで、観光拠点として魅力が高まり、地域のさらなる賑わいが期待できます。

●Before

高山社跡周辺地域の電柱が周辺の風景を阻害していました。



整備前の高山社跡周辺

●After

無電柱化によって、高山社跡周辺地域の風景の阻害要因がなくなり、景観が向上しました。



整備後の高山社跡

舗装も景観に
マッチしている

電柱がなくなって、
スッキリ

ストック
効果

災害時でも確実な出動を！

～災害に強い道路を目指して～

災害時の交通寸断を防ぐ

大地震や台風時の突風により、電柱倒壊や電線切断が発生し、交通の寸断が発生する危険性があります。電柱類の地中化により災害時の消防活動や救急活動の支障となるリスクを軽減することが期待されます。



熊本地震による電柱の倒壊（平成28年4月）



台風21号による電柱の倒壊（大阪府・平成30年9月）

【効果】安全・安心な住環境が創出されました

道路上の電柱が無くなり、消防署や市役所への安全な通行が確保され、安全・安心な住環境が創出されました



●Before

道路上に電柱があるため、災害時に電柱倒壊により、道路が寸断される恐れがあります。



●After

道路上の電柱が無くなり、災害時の安全な通行が確保されました。



ストック効果

生活空間の安全・安心を確保！

～美しい景観と安全な群馬の道を目指して～

歩行者が安心して歩ける歩行空間を確保！！

電線類を地中化することで、電柱による歩道内の障害がなくなり、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも安心して通行できるようにになりました。



事業後の状況

【効果】 電線類や電柱がなくなり、安心して歩ける歩行空間が確保できました。



電柱がなくなり、大地震や台風時の突風により、電柱倒壊や電線切断による交通の寸断の発生リスクが低減し、また、はりめぐらされた電線類がなくなり、美しい街並みが形成されました。



●Before

道路上に電柱があるため、歩道の幅が狭くなっていました。



●After

道路上の電柱が無くなり、余裕を持って歩道を通行できるようになります。



ストック
効果

生活空間の安全・安心を確保！

～美しい景観と安全な群馬の道を目指して～

災害時の交通寸断を防ぐ

大地震や台風時の突風により、電柱倒壊や電線切断が発生し、交通の寸断が発生する危険性があります。電柱類の地中化により災害時の消防活動や救急活動の支障となるリスクを軽減することが期待されます。



熊本地震による電柱の倒壊（平成28年4月）



台風21号による電柱の倒壊（大阪府・平成30年9月）

【効果1】情報通信基盤整備の促進



新たな情報通信ネットワークの形成により、高速・大容量の情報交換が可能になります。

【効果4】火災時の消防活動空間を確保



架空線は火災時において消防活動に著しい支障をきたします。電線類を地中化することにより、歩道上の空間が確保され迅速な消防活動や救急救命活動を支援します。

【効果2】安心して歩道が歩ける



電柱による歩道内の障害が少なくなるので、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも安心して通行できるようになります。

【効果5】見通しが良くなる



電柱がなくなることで交差点での見通しが良くなり、交通標識等も見やすくなるとともに電柱衝突事故が大幅に減少します。

【効果3】景観も良くなり、街が美しくなる



電線類や電柱がなくなることにより、景観は見違えるほどすっきりと美しくなります。青空も広がり、自然と調和した環境づくりをサポートします。

【効果6】電力・通信の信頼性、安全性が向上



電柱や架空線は台風や地震時などの災害時には、電柱倒壊や電線切断等の二次災害の原因となる危険性があります。電線類の地中化によって、これらの問題を解決します。

●Before



●After



ストック
効果

予防保全で橋梁が長持ち！

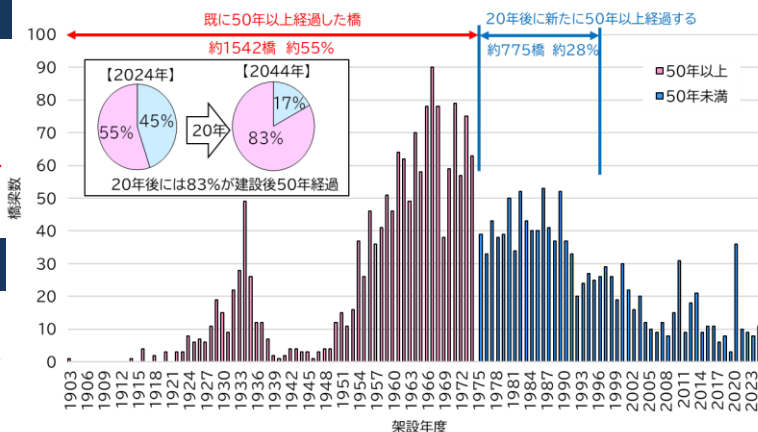
～老朽化対策により、社会経済活動の継続性を確保～

ぐんまの社会経済活動を支える

橋梁の長寿命化事業により、安全・安心な道路ネットワークを維持することで、ぐんまの社会経済活動を支えます。

老朽化対策の必要性

群馬県の管理する橋梁3,458橋うち、建設から50年以上経過した橋梁は、2024年時点で全体の55%をしめており、20年後の2044年には83%と**高齢化橋梁の割合が増加し、老朽化対策の必要性が高まっています。**



橋梁の長寿命化

群馬県では、より計画的、効率的に橋梁の管理を行うため、「**橋梁長寿命化計画**」を平成22年度に策定し、**定期点検と補修を行うことで長寿命化を推進しています。**

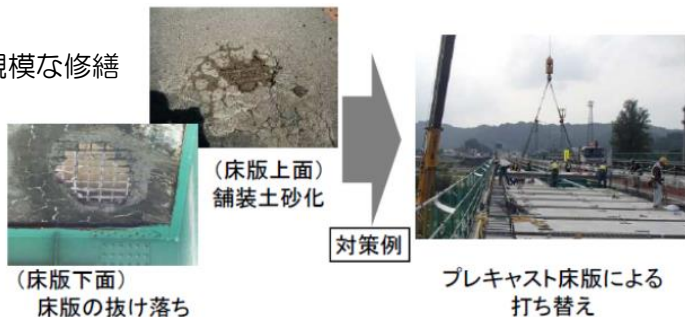
事後保全型の管理から予防保全型の管理へ

小規模な修繕を繰り返す「**予防保全型の管理**」により、**長寿命化と維持管理費用の縮減**及び予算の**平準化**を図ります。

床版修繕のイメージ

「事後保全型」

損傷が深刻化してからの大規模な修繕

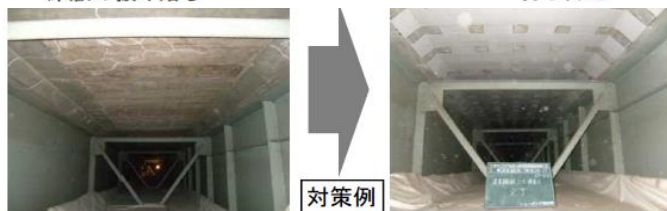


対策例

プレキャスト床版による
打ち替え

「予防保全型」

損傷が軽微なうちに修繕



対策例

ひび割れの発生

炭素繊維シートの貼り付け

【効果】維持管理費用の縮減

「事後保全型の管理」から「予防保全型の管理」へ転換により、メンテナンスに係るトータルコストの中長期的な縮減を図り、県民の安全・安心な生活を守ります。



観光地への安全性と利便性向上！

～通行規制基準の緩和でより便利な道路に～

通行の安全性向上により観光を支援

大雨や地震時による道路斜面からの落石などを軽減する事業により、通行の安全性向上と通行規制回数が減少することで、観光誘客が期待されます。



野反湖



白砂山



エビ山

【効果】 通行規制基準緩和により、通行規制回数が減少し、利便性が向上します

防災対策工事の完了に伴い、国道405号の通行規制基準雨量を100mmから120mmに緩和。⇒規制回数が減少（連続雨量・過去10年実績）

野反湖への観光や地域生活の利便性が向上します！

●Before



●After



道路斜面の不安定な巨石や土塊を取り除き、緑化しました。

●Before

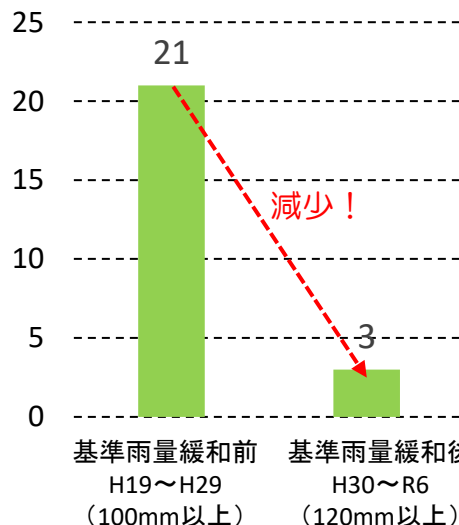


●After



道路下斜面の崩壊を防止するため、擁壁を設置しました。

通行規制回数の減少
(H19～H29 → H30～R6)



ストック
効果

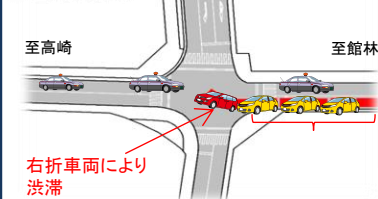
渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

慢性的な渋滞の解消

世良田交差点に右折車線が設置されたことで、東西方向の朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が解消され、東西・南北の移動時間が短縮されました。

●Before



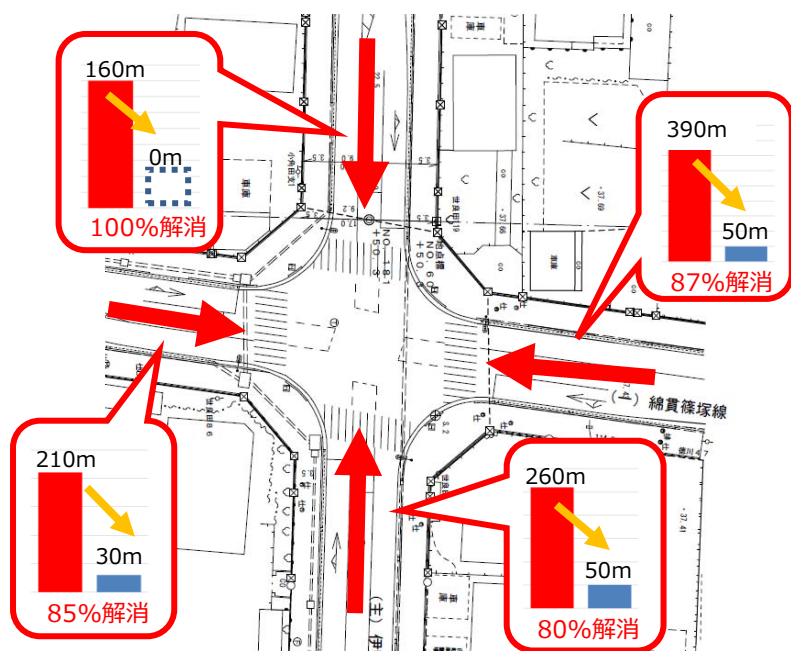
●After



【効果】 交差点の渋滞解消

世良田交差点の改良後（R4年度）、交差点の渋滞が解消されました。

朝（7時～10時）、夕（16時～19時）における最大渋滞長



最大渋滞長推移(m) 平成15年→令和5年

●Before

右折ができない車両の影響で朝夕の渋滞が発生していました。

改良前



●After

右折車線の設置により、渋滞が解消されました。

改良後



歴史的まち並みの景観向上！

～景観整備による観光地の魅力向上を目指して～

安心して歩ける歴史的まち並み整備

電線類を地中化することで、伝統的建造物群の歴史的なまち並みの景観が向上され、また、車道幅を狭めることで歩行空間を確保し、地域のさらなる賑わいの創出が期待されます。



【効果1】電線類や電柱がなくなり歴史的なまち並みの景観が向上されました

●Before

道路上に電柱があるため、伝統的建造物が並んだまち並みの景観が阻害されていました。



●After

道路上の電柱が無くなり、伝統的建造物が並んだまち並みと調和した景観が創出されました。



【効果2】電柱がなくなり安全安心な歩行空間が確保されました

●Before

歩道や路肩に電柱があるため、歩行者や自転車利用者にとって危ない状況にありました。



●After

電柱が無くなり、歩道や自転車通行空間が整備されたことにより、交通の安全が確保されました。



ストック
効果

上州和牛の輸出を支える！

～河川改修で地域経済を守る～

上州和牛の安定供給を支える

河川改修により、食肉卸売市場を水害から守り、上州牛の安定供給を支えます。

高品質な食肉を世界の国や地域へ！



群馬県食肉卸売市場は、国産牛肉のEUへの輸出を日本初で許可された施設



出典：国土地理院HP(編集して作成)

【効果】洪水時の安全性向上

○現状

群馬県食肉卸売市場は利根川の浸水想定区域内に立地しており、洪水時には**業務停止の恐れ**があります。

○整備後

堤防の整備により水害リスクが低減され、**業務の継続性が確保**されます。



平成10年9月台風5号



ストック効果

河川改修で板倉ニュータウンが誕生！

～水害リスクの軽減により新たなまちづくりが進展～

水害リスクの軽減により地域発展

板倉ニュータウンの開発と合わせて河川改修を実施し、水害に強いまちづくりを進めています。



主な効果

- ・板倉ニュータウン
- ・東武日光線 板倉東洋大前駅開設（都心（北千住駅）まで約50分）

【板倉ニュータウン】

自然環境豊かで都心にも近い板倉町に、群馬県の東の玄関口として、約218haのスケールを誇る大規模ニュータウン

【効果1】水害リスクが低減！

板倉ニュータウン造成の協調事業として平成5年に河川改修に着手

●Before

(浸水状況)
【昭和60年】



●After

(整備後)
【平成27年】



【効果2】企業の進出！

企業進出が進んでおり、多くの雇用が創出されました！



板倉川周辺における産業、商業区域の状況



企業進出を支える水害対策！

～水害リスクが軽減し企業の進出が促進～

民間投資を後押し

河川改修で水害リスクが軽減したことにより、大規模な産業団地造成事業が進み、企業進出が促進されました。



【効果】 水害リスクの軽減効果

令和3年度河道改修完成

- ・堤防の築堤、護岸整備



水害リスクの軽減

●Before

川幅が狭く、洪水時に浸水被害が発生していました。



●After

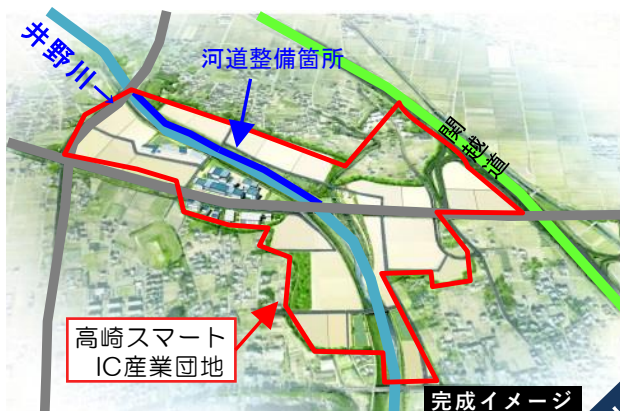
川幅を広げることで、流せる水の量を増やし、水害リスクを軽減しました。



高崎スマートIC産業団地 平成30年造成完成

- ・スマートIC開通、東毛広域幹線道路の開通効果もあり利便性が向上し、産業立地需要が増加していました。

河川改修の着手に先立ち、高崎市が大規模な産業団地造成事業を実施し、**30haに及び安全安心な産業基盤の提供**が可能になりました。スマートICや広域幹線道路の整備と連携した工業団地造成により、**令和6年度末時点で17社の企業立地が決定**しています。



ストック効果

企業進出を支える水害対策！

～水害リスクが軽減し企業の進出が促進～

企業進出を後押し

河川改修で水害リスクを軽減し、大規模な産業団地造成事業及び企業進出を促進します。



【効果】 水害リスクが軽減

●Before

川の断面が小さく、水位が上昇し浸水の恐れがあります。



R1.台風第19号

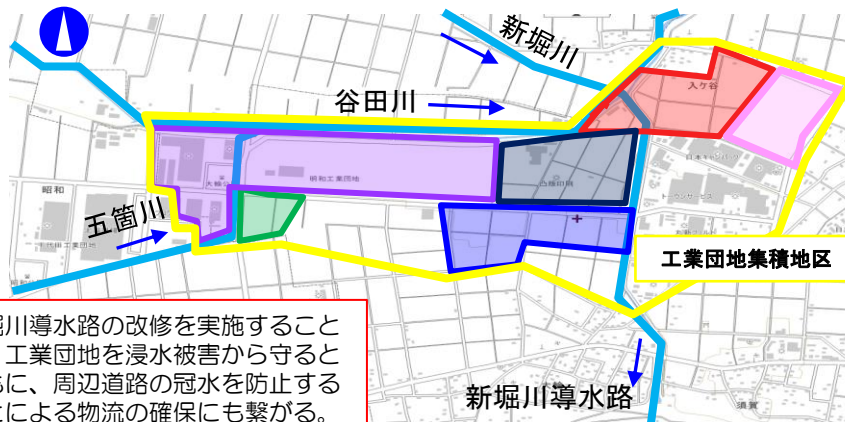
水害リスクの軽減

●After

川の断面を広げることで、流せる水量を増加させ、浸水のリスクを軽減させます。



完成イメージ



明和工業団地	分譲面積: 35.4ha
明和第二工業団地	分譲面積: 9.2ha
明和第三工業団地	分譲面積: 15.4ha
明和大輪西工業団地	分譲面積: 4.7ha
明和大輪東工業団地	分譲面積: 12.4ha
明和入ヶ谷南工業団地	分譲面積: 13.2ha

新堀川導水路の改修を実施することで、工業団地を浸水被害から守るとともに、周辺道路の冠水を防止することによる物流の確保にも繋がる。

ストック効果

伝統工芸を守る！

～高崎だるまの生産を支える～

伝統工芸の保全・継承

河川改修により水害リスクを軽減させ、だるまの安定的な生産体制を守ります。

高崎だるまは全国シェアNo.1！



群馬県高崎市豊岡・八幡地域を中心に、張り子のだるまづくりが始まったのは、今から200年以上も前のこと。年間約90万個のだるまを出荷し、その数は**全国の張り子だるまの大多数を占める**。

水害リスクと対策



【効果】水害リスクの軽減効果

●Before

洪水により「高崎だるま」の**生産が停止する恐れ**があります。



●After

水害リスクの軽減により、**生産の継続性が確保**されます。



ストック効果

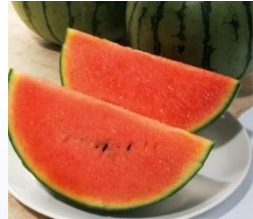
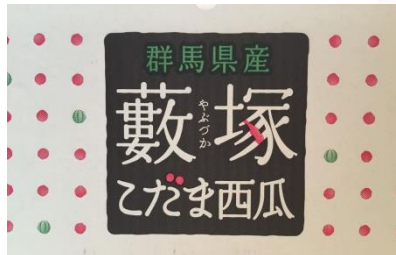
ぐんまの特産物を支える！

～河川改修で群馬の農産物ブランドを守る～

ぐんまブランドを支える水害対策

河川改修により水害リスクを軽減させ、地域の特産物である藪塚こだま西瓜の安定した供給体制を確保します。

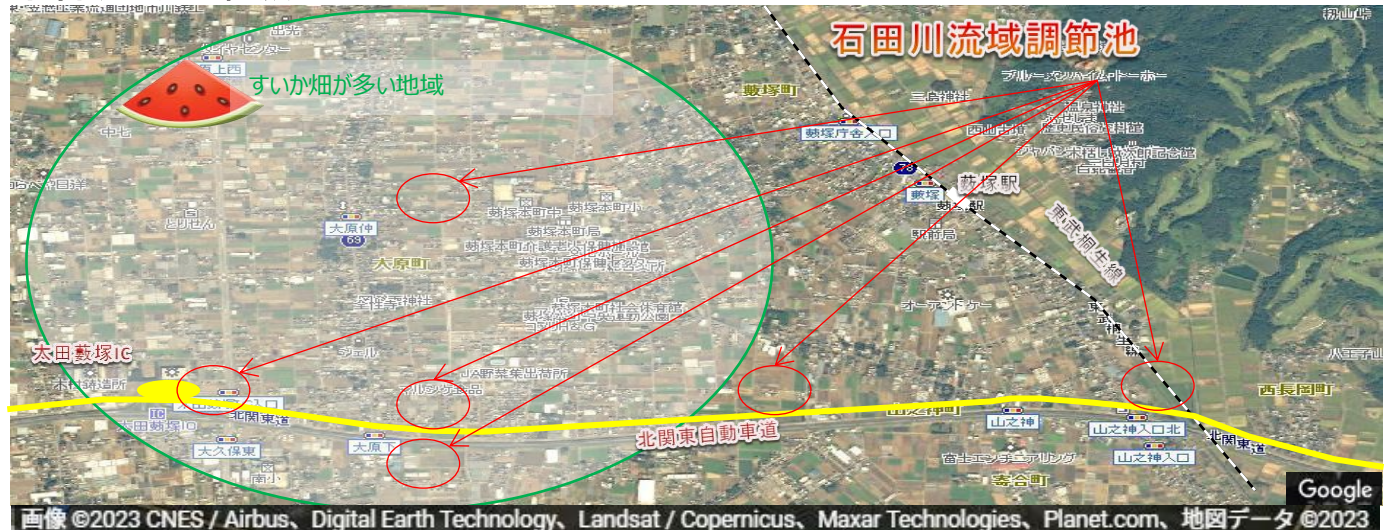
全国屈指のブランド「藪塚こだま西瓜」



群馬県太田市藪塚地区は、豊富な日照時間や水はけの良い土壌条件を活かしたハウス栽培がさかんで、京浜市場を中心に3～6月にかけて出荷されています。**みずみずしい果肉と濃厚な甘さ、食べきりサイズの手頃な大きさは消費者に大人気で、全国屈指のブランドとなっています。**

【効果】 雨水貯留による浸水範囲の縮小

水害リスクの軽減



画像 ©2023 CNES / Airbus, Digital Earth Technology, Landsat / Copernicus, Maxar Technologies, Planet.com, 地図データ ©2023

藪塚地区は扇状地に位置し、一級河川がありません。そのため、雨水は農地の地下へ浸透したり田畑に一時的に貯留したりして下流の河川への流出を自然に調節していました。しかし、開発によりその機能が失われ、浸水被害が懸念されるため、**調節池の整備**により雨水を貯留し、浸水範囲を減らします。

●Before

浸水被害により「藪塚こだま西瓜」の**出荷が停止する恐れ**があります。



平成23年7月台風6号

●After

水害リスクの軽減により、**農産物の安定生産や人命、財産を守ります。**

調節池整備



ストック効果

河川改修で人口が増加！

～水害リスクの軽減により都市化が進展し、人口が増加～

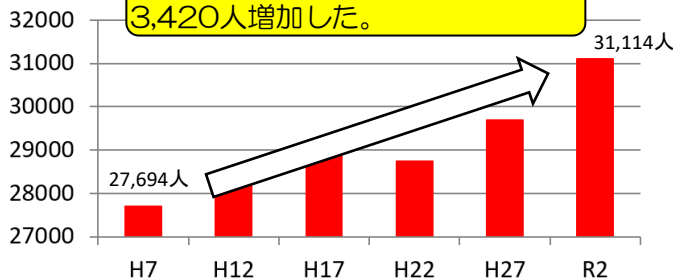
治水対策で人口が増加

(一) 石田川周辺では、河川改修による水害リスクの軽減に伴い、都市化が進展し、人口が増加しています。



人口(人)

(一) 石田川周辺は、平成7年に比べ、3,420人増加した。



【効果】 水害リスクの低減により都市化が進展

出典：国土地理院HP（編集して作成）

宅地化により人口が増加



企業の進出により新規雇用が増加



河川改修区間 L=13km

(一) 石田川

(一) 石田川河川改修は、昭和16年に下流から工事着手し、平成30年に完成しました。

- ・堤防の築堤
- ・護岸整備

水害リスクの軽減



ストック効果

地域の経済活動を支える！

～出荷額県内1位の食品工場を守る～

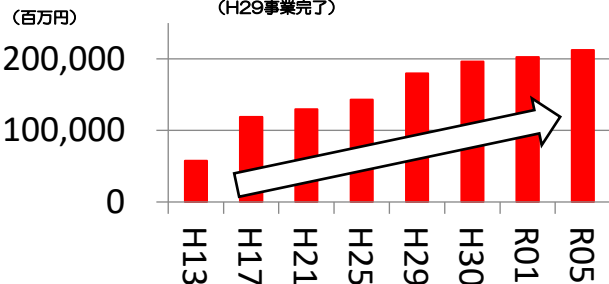
地域産業の安全性向上

河川改修により、地域生活・経済を支える国道や鉄道、食品工場の水害リスクを軽減しました。

高崎市における食品出荷額

平成12年度の事業着手後、出荷額が大幅に増加

(H29事業完了)



JR高崎線（新町駅）
利用者(R3)：約2,618人／日



国道17号（第1次緊急輸送路）
交通量(R3)：24,491台／日



【効果】水害リスクの軽減

河川改修で水害リスクが軽減したことにより、地域産業を担う食品工場と物流を支える主要交通網の安全性が向上します。

●Before

川の断面が小さく、浸水被害が発生する状況でした。



●After

川幅を拡げることにより、流せる水量を増やしました。



水害リスクの軽減により文教施設集積を促進！

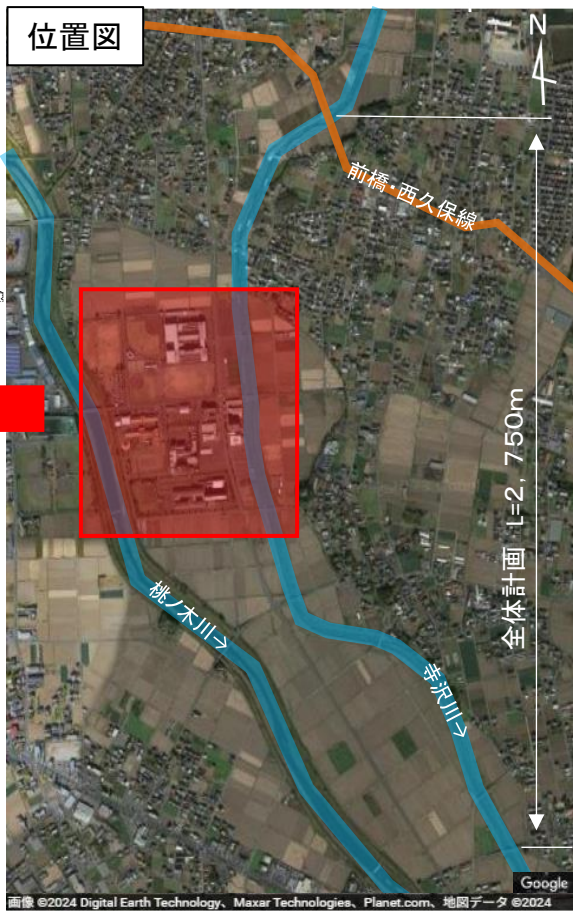
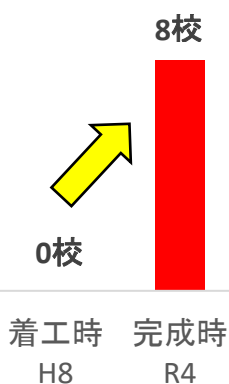
～水害リスクから学園生活を守る～

水害リスクから学園生活を守る

河川改修による水害リスクの軽減に伴い、学園生活の安全・安心が図られ、学校の設立・移転が増加しました。

新しく学校が8校も設立・移転しました。

学校設立件数の比較



隣接学校と協調し現場見学会を開催しました。



【効果】 水害リスクの軽減

●Before

川の断面が小さく、大雨の際は浸水被害が発生する状況でした。

堤防の築堤、川幅拡幅



水害リスクの軽減



●After

水が溢れないように川幅を拡げ、流せる水量を増やしました。



ストック効果

自然と共存した交流拠点の創出！

～ホテルとカワセミそして人が集まる河川空間～

自然に配慮した川づくりによる交流拠点の形成

多自然川づくりによる河川整備で、ホテルやカワセミなど動植物の生息環境を整え、良好な河川空間を地域の交流拠点とします。



【効果】 多自然川づくりで地域の活性化を支援

多自然川づくりによる河川改修と、住民の環境保全活動により、ホテルやカワセミが生息する良好な河川環境が回復し、地域住民の交流拠点となる河川空間を創出しました。

○自然へ配慮した河川

●Before

落差工があり魚が遡上できない状況でした。



●After

魚が遡上できるように、落差工の全面に魚道を設置し落差を解消しました。



護岸にカワセミの巣となる小屋を設置しました。

○交流の場としての河川空間の整備により、地元団体による利用・管理を通じて、河川に愛着を持ってもらいます。



地元団体による花看板設置



フィッシングスクール



河川清掃活動

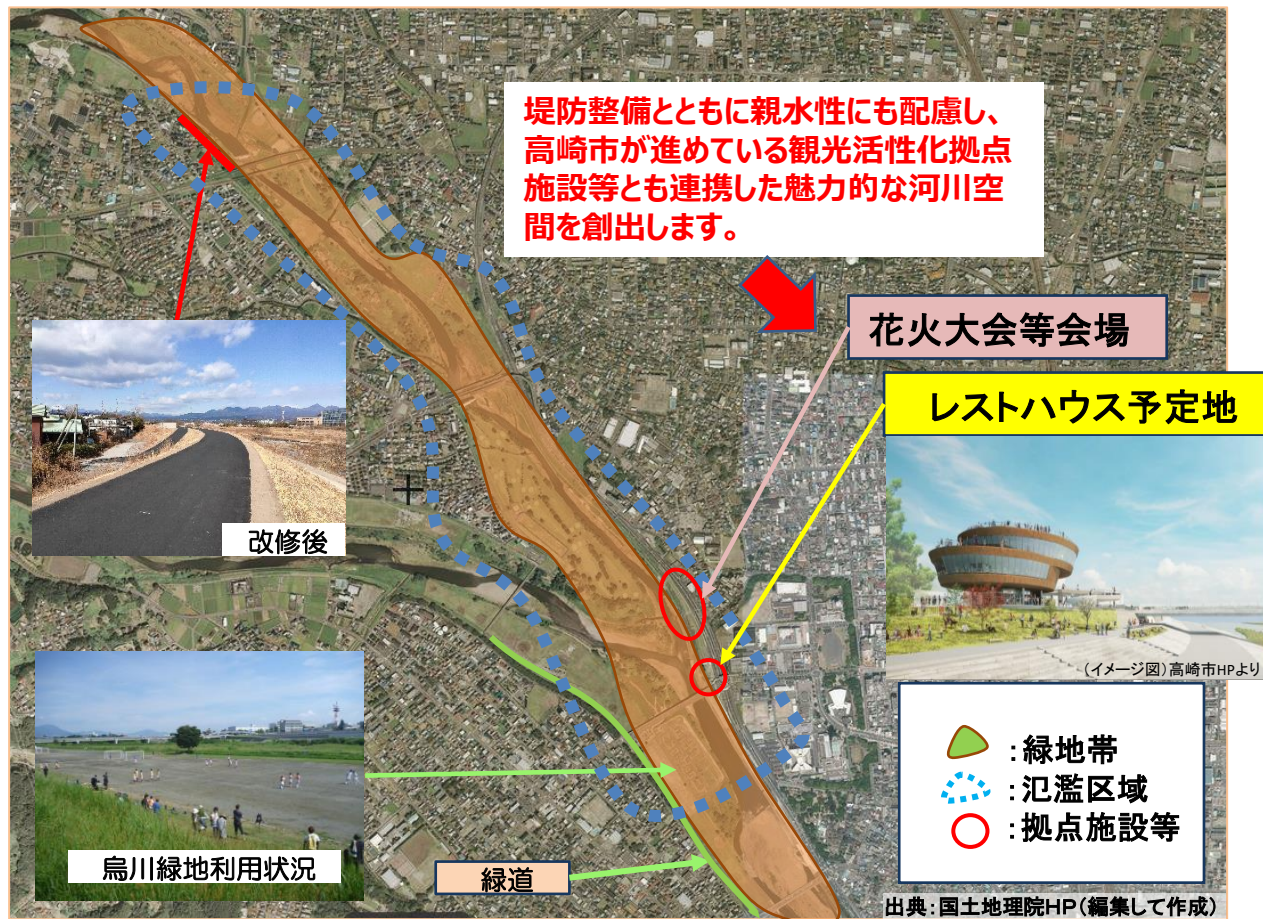
ストック効果

水害対策と観光拠点の創出！

～水害リスクの軽減と魅力的な河川空間の創出～

水害対策と魅力的な河川空間の創出！

河川改修により水害リスクを軽減するとともに、魅力的な河川空間を創出します。



【効果】 水害リスクの軽減・観光活性化

堤防を整備することで、**氾濫区域面積約3.5ha**を解消し、区域内にある**85戸の人家**を氾濫から防ぐことができます。

また、**親水性にも配慮**し、高崎市が進めている観光活性化拠点施設等と連携し、**魅力的な河川空間を創出**します。



ストック
効果

地域の産業活動を支える！

～水害リスクから産業活動を守る～

地域産業の安全性向上

河川改修を行い、地域産業の中核となる自動車工場や幹線道路の安全性を向上させることにより、地域の経済活動を支えます。



地域産業を担う、県内自動車会社
や幹線道路(緊急輸送道路)の
浸水リスクの軽減！

休泊川河川改修におけるポイント

◆東毛広域幹線道路の整備により輸出拠点「京浜港」首都圏へのアクセス性が向上しました。

また、河川改修事業を実施することで水害リスクが軽減し安全性が向上します。これにより、物流・人流を支える道路ネットワークを維持します。

出典：国土地理院HP(編集して作成)

【効果】水害リスクの軽減

河川改修で水害リスクを軽減させることにより、人家4,735戸、地域産業を担う工場1棟と物流を支える主要交通網2.0kmの浸水被害が解消し、安全性が確保されます。

●Before

川の断面が小さく、浸水被害が発生する状況でした。



平成27年7月(台風11号)

●After

川幅を広げることで、流せる水量を増やしました。



ストック
効果

太田市の顔にふさわしい地区の創出！

～水害リスクの減少で経済ポテンシャルの高い市街地環境へ～

駅周辺地区の良好な市街地環境形成

土地区画整理事業に併せて河川改修を実施することで水害リスクを減少させ、太田市の顔となる駅周辺地区がより良好な市街地環境となります。

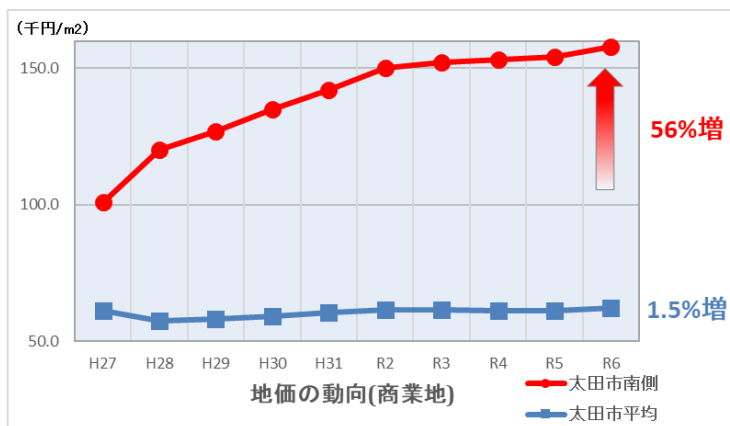


【効果】 水害リスクの軽減効果

○水害リスクが減少し、駅周辺地区がより**良好な市街地環境となることが期待**される。

○太田市の平均地価（商業）が横ばいの中、**太田駅周辺地域は平成27年度に比べ、約5.6%上昇（R6）**

○今後も再開発計画が予定されており、**更なるストック効果の増大が見込まれる。**



●Before



川の断面が小さく、大雨時に水位が上昇し洪水の恐れがあります。



水害リスクの減少

●After



川の断面を広げることで流せる水量を増加させ、水害リスクを減少させます。

ストック効果

河川改修で多々良沼公園の利用者増加へ！

～水害リスクの軽減にあわせて、より親しみやすい河川へ～

水害リスクの軽減により安心して暮らせる地域に

邑楽郡邑楽町を流れる多々良川の改修を実施し、水害に強い地域づくりを進めています。

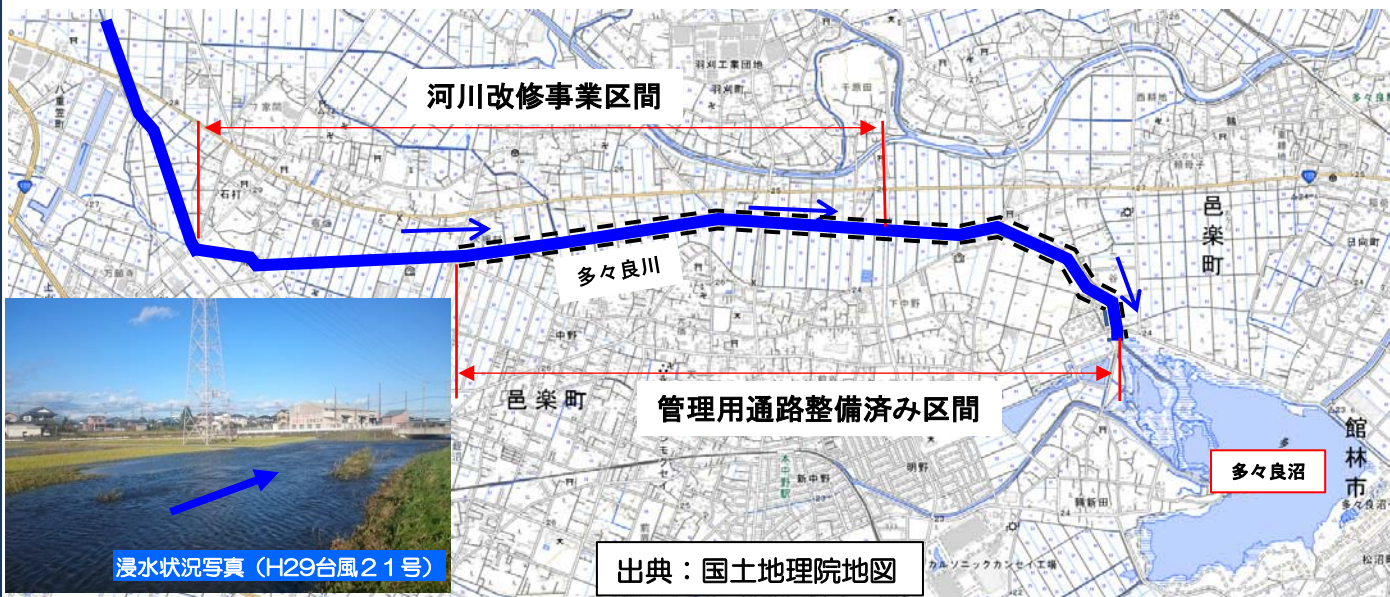
●Before

(浸水状況)
【平成29年】



●After

(整備後)
【令和元年】



【効果】多々良沼公園までの徒歩や自転車でのアクセス性向上！

多々良川では改修にあわせて「多自然川づくり」を進めており、河川に親しみながら堤防上を散歩等で利用することが出来るようになり、多々良沼公園までのアクセス性が向上します。



ストック効果

利根沼田地域の観光を支えます！

～主要交通網を土石流から守る砂防えん堤～

命と社会基盤を守る砂防えん堤

谷や山の斜面から崩れた土や石が、大雨による出水と一緒に、一気に流れ出る「土石流」から、人命や家などの財産、道路、鉄道を守ります。



【効果】土砂災害から主要交通網を守り観光交流を支援

尾瀬、温泉、スキー場等の主要観光地を有する利根沼田地域の主要交通網である国道17号・JR上越線を保全することにより、利根沼田地域の観光ネットワークを守ります。



ストック効果

再度の土石流から人家や交通網を守る！

～緊急的に砂防えん堤を整備～

再度災害の防止

人命や家などの財産、道路、鉄道を守るため、砂防えん堤等を整備し、大規模な土石流を防ぎます。



土石堆積状況



緊急対策



対策後



砂防えん堤が土石流を受け止めます！

平成28年9月7日 台風13号による被災状況

降雨状況

- ・総雨量 **247mm** (9月7日4時～9月8日23時)
- ・最大時間雨量 **73mm** (9月7日18時～19時)

被災状況

- ・床下浸水3棟
- ・JR上越線土砂流出

運転見合わせ：2日間（利用者約6,000人に影響）



被災状況・床下浸水



被災状況(JR上越線)

【効果】 土砂災害から幹線交通網を守り、観光交流を支援

尾瀬、温泉、スキー場等の主要観光地を有する利根沼田地域の主要交通網である国道17号・JR上越線を保全することにより、利根沼田地域の観光ネットワークを守ります。

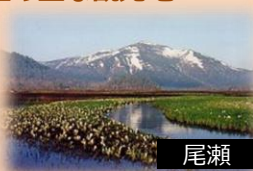
国道17号（第1次緊急輸送路） 交通量：17,222台/日
JR上越線（物流重要路線） 利用者：3,359人/日



利根沼田地区の主な観光地



水上温泉街



尾瀬



照葉峡



スキー場

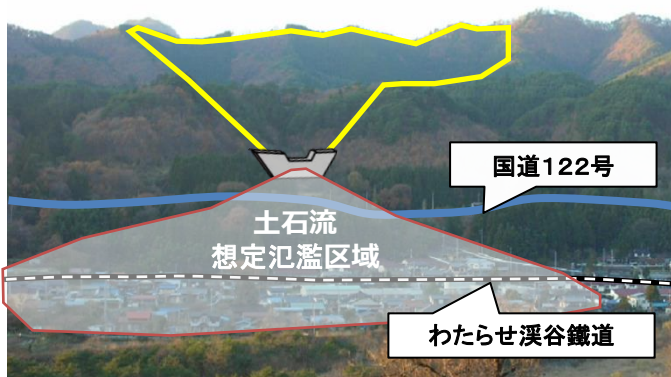
ストック
効果

桐生・みどり地域の観光を支えます！

～主要交通網を土石流から守る砂防えん堤～

命と社会基盤を守る砂防えん堤

谷や山の斜面から崩れた土や石が、大雨による出水と一緒に、一気に流れ出る「土石流」から、人命や家などの財産、道路、鉄道を守ります。



国道122号(第2次緊急輸送道路)
交通量:4,126台/日



砂防えん堤

【効果】 土砂災害から幹線交通網を守り観光を支援

桐生・みどり地域への唯一の主要交通網である国道122号・わたらせ渓谷鐵道を保全することにより、桐生・みどり・日光地域の観光ネットワークを守ります。



国道122号とわたらせ渓谷鐵道が被災すると桐生・みどり・日光方面へのアクセスに支障をきたすおそれがあります。

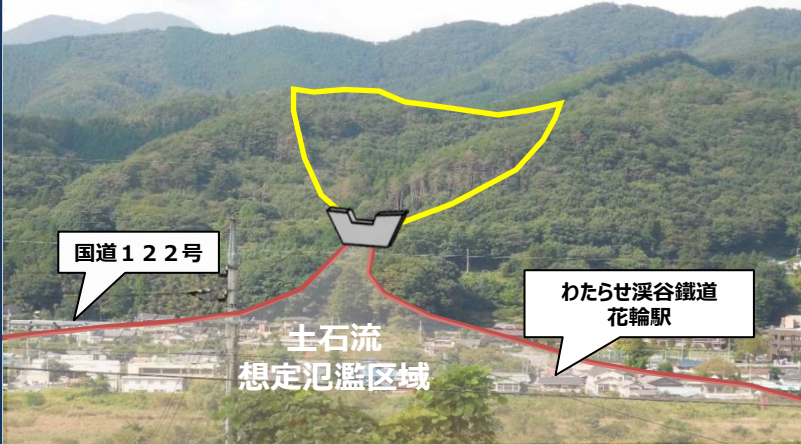
ストック効果

桐生・みどり地域の観光を支えます！

～主要交通網を土石流から守る砂防えん堤～

命と社会基盤を守る砂防えん堤

谷や山の斜面から崩れた土や石が、大雨による出水と一緒に、一気に流れ出る「土石流」から、人命や家などの財産、道路、鉄道を守ります。



砂防えん堤 (整備イメージ)

【効果】 土砂災害から幹線交通網を守り観光を支援

桐生・みどり地域への唯一の主要交通網である国道122号・わたらせ渓谷鐵道を保全することにより、桐生・みどり・日光地域の観光ネットワークを守ります。



国道122号とわたらせ渓谷鐵道が被災すると桐生・みどり・日光方面へのアクセスに支障をきたすおそれがあります。

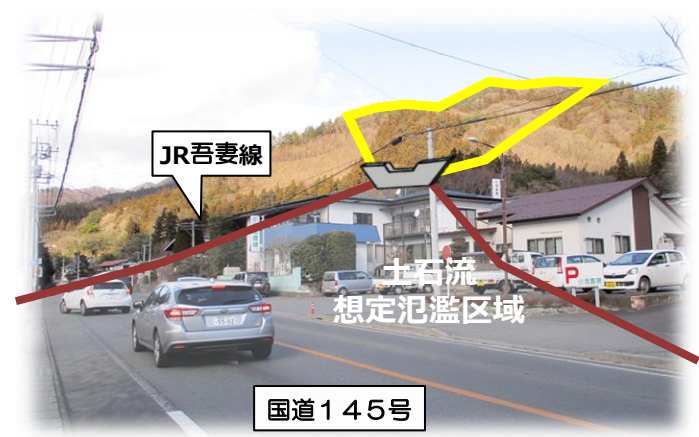
ストック効果

吾妻地域の観光を支えます！

～主要交通網を土石流から守る砂防えん堤～

命と社会基盤を守る砂防えん堤

谷や山の斜面から崩れた土や石が、大雨による出水と一緒に、一気に流れ出る「土石流」から、人命や家などの財産、道路、鉄道を守ります。



堰堤完成からわずか1ヶ月後に土石流を捕捉

【効果】土砂災害から幹線交通網を守り、観光交流を支援

温泉、スキー場等の主要観光地を有する吾妻地域の主要交通網である国道145号・JR吾妻線を保全することにより、吾妻地域の観光ネットワークを守ります。

国道145号 交通量：11,772台/日
JR吾妻線 利用者：約2,461人/日



ストック効果

西毛地域の観光を支えます！

～主要交通網を土石流から守る砂防えん堤～

命と社会基盤を守る砂防えん堤

谷や山の斜面から崩れた土や石が、大雨による出水と一緒に、一気に流れ出る「土石流」から、人命や家などの財産、道路を守ります。



土石堆積状況



【効果】 土砂災害から幹線交通網を守り、観光交流を支援

富岡製糸場やその関連施設等の主要観光地を有する西毛地域の主要交通網である国道254号を保全することにより、西毛地域の観光ネットワークを守ります。

国道254号
交通量：9,312台/日

主要な観光施設
富岡製糸場



観光を支える主要交通網



西毛地区の主な観光地



ストック
効果

安心して暮らせる地域づくりを支援！

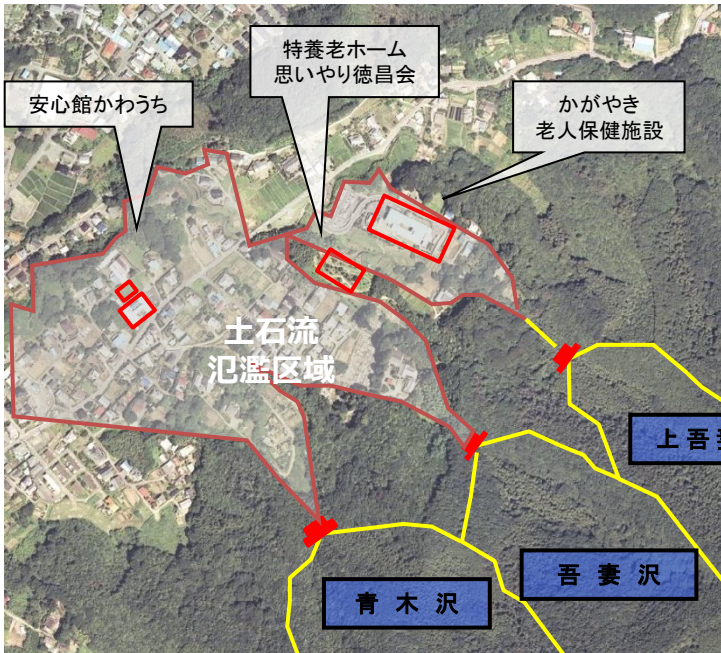
～要配慮者利用施設を土石流から守る砂防えん堤～

命と財産を守る砂防えん堤

谷や山の斜面から崩れた土や石が、大雨による出水と一緒に、一気に流れ出る「土石流」から、人命や家などの財産を守ります。



土砂堆積状況



土石流
氾濫区域

安心館かわうち

特養老ホーム
思いやり徳昌会

かがやき
老人保健施設

上吾妻沢

吾妻沢

青木沢



えん堤工



溪流保全工

対策

【効果】 安心して施設を利用できる

要配慮者利用施設を土石流から守ることにより、利用者やその家族が安心して施設を利用することができます。また、施設の職員にも安心して働ける職場を提供します。



かがやき老人保健施設



特養老ホーム
思いやり徳昌会



安心館かわうち

ストック
効果

安心して暮らせる地域づくりを支援！

～こどもたちと避難施設をがけ崩れから守る急傾斜対策事業～

命と財産を守るがけ崩れ対策

がけ崩れから、人命や家などの財産、避難施設を守ります。



さくら保育園
(保全対象)



【効果1】安心して、子育てできる環境づくり

保育園や小学校をがけ崩れなどの土砂災害から守ることにより、こどもたちは安心して勉強に励むことができ、保護者は安心してこどもを預けることができるようになるため、本地区の子育て環境が大きく改善されます。



【効果2】安心して、避難できる施設

地域の避難施設をがけ崩れなどの土砂災害から保全することで、異常気象時に近隣住民が安心して避難できるようになります。

周辺住宅



避難



ストック
効果

安心して学習できる環境づくりを支援！

～こどもたちと避難施設をがけ崩れから守る急傾斜対策事業～

命と財産を守るがけ崩れ対策

がけ崩れから、人命や家などの財産、避難施設を守ります。

利根沼田学校組合立利根商業高等学校



【効果1】安心して勉学に専念できる環境づくり

校舎等をがけ崩れなどの土砂災害から守ることにより、学生たちが安心して勉強に励む環境を確保します。



【効果2】安心して避難できる施設

地域の避難施設をがけ崩れなどの土砂災害から保全することで、異常気象時に近隣住民が安心して避難することができるようになります。

周辺住宅



避難



周辺住宅



避難状況（イメージ）

避難所（高校）



ストック効果

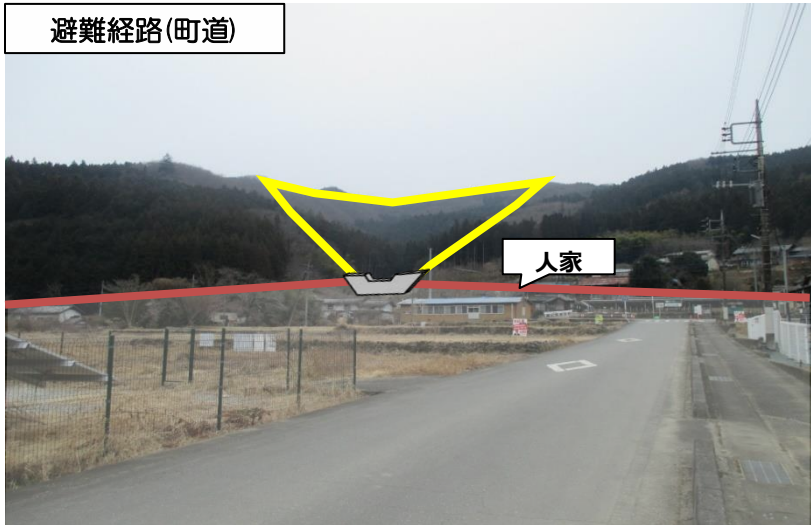
安心して暮らせる地域づくりを支援！

～人命と避難施設を土石流から守る砂防えん堤～

命と財産を守る砂防えん堤

谷や山の斜面から崩れた土や石が、大雨による出水と一緒に、一気に流れ出る「土石流」から、人命や家などの財産、避難施設を守ります。

避難経路(町道)



土砂堆積状況



対策

砂防えん堤工



溪流保全工



【効果】 安心して、避難できる施設

地域の避難施設を土砂災害から保全することで、異常気象時に近隣住民が安心して避難することができます。

避難



保全対象（人家）



避難経路（町道）



避難イメージ

避難所（旧日野西小）



ストック
効果

安心して暮らせる地域づくりを支援！

～要配慮者利用施設と避難施設をがけ崩れから守る急傾斜対策事業～

命と財産を守るがけ崩れ対策

がけ崩れから、人命や家などの財産、避難施設を守ります。



【効果1】 安心して施設を利用できる



要配慮者施設をがけ崩れなどの土砂災害から保全することで、利用者やその家族が安心して施設を利用することができます。また、施設の職員にも安心して働ける職場を提供します。



対策前



対策後

【効果2】 安全・安心な住環境が創出されます

避難経路



地域の避難施設をがけ崩れなどの土砂災害から保全することで、異常気象時に近隣住民が安心して避難できるようになります。

避難



避難所(菱町4丁目集会所)

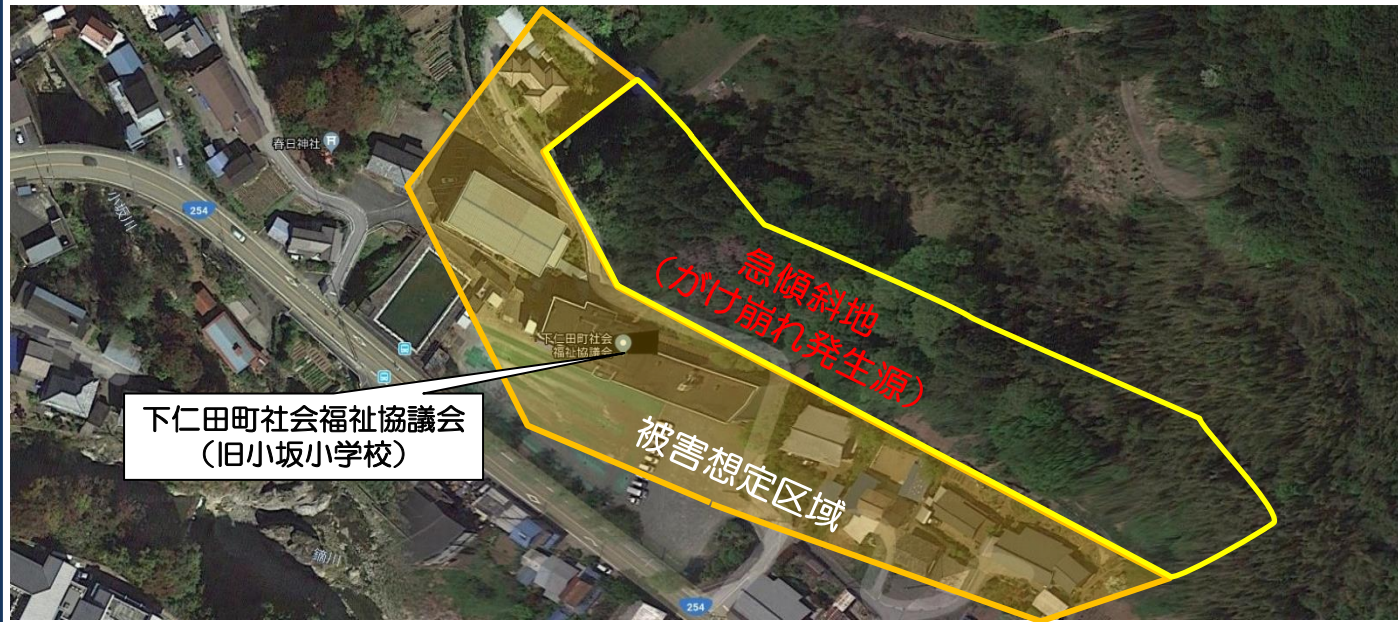
ストック
効果

安心して暮らせる地域づくりを支援！

～人命と避難施設をがけ崩れから守る急傾斜対策事業～

命と財産を守るがけ崩れ対策

がけ崩れから、人命や家などの財産、避難施設を守ります。



対策前



対策後



対策後

【効果】安心して、避難できる施設

地域の避難施設をがけ崩れなどの土砂災害から保全することで、異常気象時に近隣住民が安心して避難することができるようになります。



周辺住宅



避難経路（町道）

避難



避難イメージ

避難所（旧小坂小）



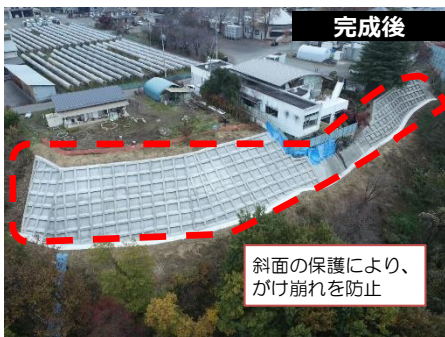
ストック
効果

安心して暮らせる地域づくりを支援！

～要配慮者利用施設をがけ崩れから守る急傾斜対策事業～

命と財産を守るがけ崩れ対策

がけ崩れから、人命や家などの財産を守ります。



【効果】 安心して、利用できる施設

要配慮者利用施設や道の駅をがけ崩れから守ることにより、利用者やその家族が安心して施設を利用することができます。また、施設の職員も安心して働ける職場を提供します。

道の駅白沢の周辺エリアは、たくさんの利用者が訪れる「望郷の湯」を中心に、農産物等直売所や「健康福祉センター」があり、エリア全体が「道の駅」として人々の交流や憩いの場となっています。

これらの施設をがけ崩れから守ることにより、施設の利用者やその家族が安心して施設を利用することができます。



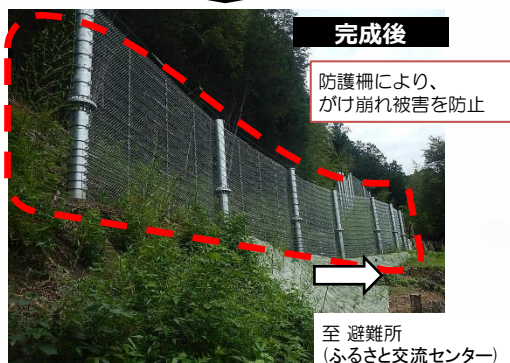
ストック
効果

安心して暮らせる地域づくりを支援！

～避難施設をがけ崩れから守る急傾斜対策事業～

命と財産を守るがけ崩れ対策

がけ崩れから、人命や家などの財産、避難施設を守ります。



【効果】 安心して、避難できる施設

地域の避難施設をがけ崩れなどの土砂災害から保全することで、異常気象時に近隣住民が安心して避難することができるようになります。

道の駅上野（近隣施設）



避難

避難所（ふるさと交流センター）



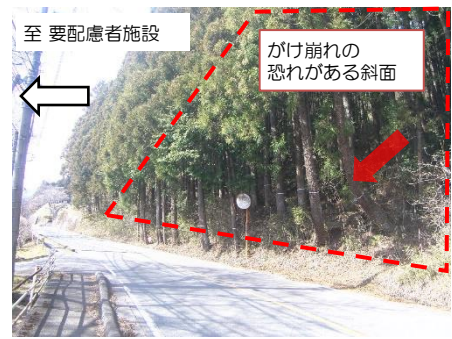
ストック
効果

安心して暮らせる地域づくりを支援！

～要配慮者利用施設をがけ崩れから守る急傾斜対策事業～

命と財産を守るがけ崩れ対策

がけ崩れから、人命や家などの財産を守ります。



【効果】 安心して、利用できる施設

要配慮者利用施設をがけ崩れから守ることにより、利用者やその家族が安心して施設を利用することができます。また、施設の職員にも安心して働ける職場を提供します。



ストック
効果

安心して暮らせる地域づくりを支援！

～人命と避難施設をがけ崩れから守る急傾斜対策事業～

人命と避難所を守るがけ崩れ対策

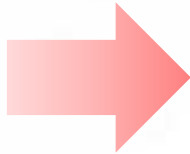


がけ崩れから、人命や家などの財産、避難施設を守ります。



【効果1】 安心して暮らせる地域づくり

人家をがけ崩れなどの土砂災害から保全することで、住民が安心して暮らせるようになります。



【効果2】 安心して避難できる施設

地域の避難施設をがけ崩れなどの土砂災害から保全することで、異常気象時に近隣住民が安心して避難することができるようになります。



避難



ストック効果

みなかみ町の暮らしと観光を支えます！

～避難施設や主要交通網を土石流から守る砂防えん堤～

命と社会基盤を守る砂防えん堤

谷や山の斜面から崩れた土や石が、大雨による出水と一緒に、一気に流れ出る「土石流」から、人命や家などの財産、避難施設、道路、を守ります。



砂防えん堤



避難所
(猿ヶ京多目的集会施設)

【効果】 土砂災害から避難施設や主要交通網を守り、地域の暮らしと観光を支援

地域の避難施設を土砂災害から保全することで、異常気象時に近隣住民が安心して避難することができるようになります。また、複数の温泉宿が保全されるため、安心して旅行を楽しむことができます。さらに、多数の主要観光地を有するみなかみ町の主要交通網である国道17号を保全することにより、みなかみ町の観光ネットワークを守ります。

スキー



温泉街



たくみの里



赤谷湖



キャンプ場



水管橋



ストック
効果

鉄道高架により街が生まれ変わる！

～人の移動が活性化し賑わいが生まれる～

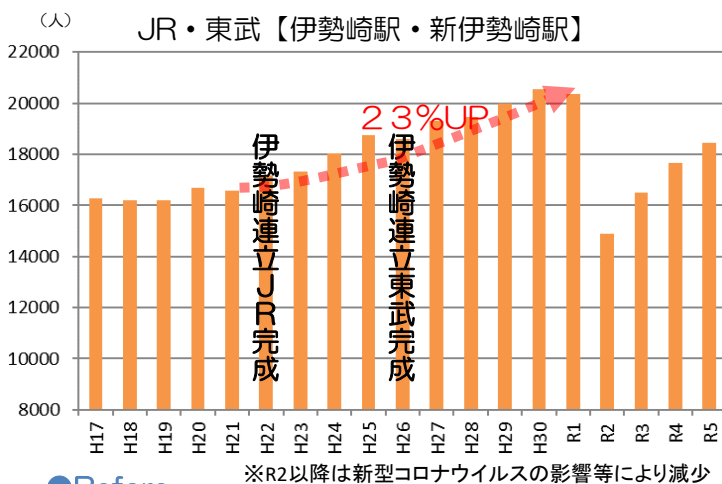
分断された街が一体化

鉄道で分断されていた街が一体化し、人の移動が円滑化することで地域の経済活動の活性化が期待されます。



【効果1】1日平均乗降客数の増加

鉄道で分断されていたまちが一体化
⇒利便性向上により駅集客力向上



●Before

まちが鉄道で南北に分断され、まちづくり
に支障が生じていました。



旧 伊勢崎駅

【効果2】土地区画整理事業の進展

○売場面積3,500m²の総合スーパー進出
民間投資を誘発！

○連続立体交差事業と一体となった土地区
画整理事業を実施
鉄道で分断されていたまちが一体化



●After

南北の分断が解消し、まちづくりが進展
しています。



新 伊勢崎駅

ストック
効果

観光資源を最大限に活かす！

～人の移動が活性化し賑わいが生まれる～

観光客を迎える新しい街の顔

富岡駅周辺整備により、利便性向上による駅利用客数の増加と富岡製糸場への周遊性が向上します。



【効果】賑わい・交流を創出 【上州富岡駅 H26.3完成】

富岡製糸場の入場者数 ※H26.6 世界遺産登録

31万人（整備前）

⇒ 133万人まで増加（整備後）

上州富岡駅の1日平均乗降客数

802人/日（整備前）

⇒ 1,258人/日まで増加（整備後）

駅の利便性向上により、**鉄道利用者が増加！！**

駅から富岡製糸場までの**街中の回遊性が向上！！**

世界遺産という観光資源を最大限に活かし、
経済波及効果を地域に還元！！



●Before

ロータリー等が整備されておらず、
駅の利便性が低い状況でした

旧 上州富岡駅



●After

駅舎・駅前広場等の整備により利便性が向上し、
賑わい・交流が創出されています

新 上州富岡駅



ストック
効果

誰もがスポーツを楽しめる拠点整備！

～プロが試合を行う施設でスポーツができる～

スポーツの魅力が伝わる施設へ

プロ選手と同じ施設でスポーツができ、迫力ある映像を放映できる施設へと改修したことにより、県民の競技力向上への意識が高まります。



上毛新聞敷島球場

プロ野球の試合が行われています！



正田醤油スタジアム群馬

ザスパ群馬のホームスタジアム

【効果1】プロと同じ場所でスポーツを体感

- ・将来を担う子供たちが、プロ選手と同じ施設でスポーツができることで、競技力向上への意識が高まります。
- ・プロの公式戦が行われるなど、プロ選手のパフォーマンスを身近に感じられる施設となりました。

上毛新聞敷島球場

- ・NPBプロ野球の公式戦が毎年行われています。
令和6年7月 巨人 vs 中日戦
令和6年8月 西武 vs オリックス戦
※令和4年・5年については新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催見送り。

正田醤油スタジアム群馬

- ・ザスパ群馬のホームスタジアムとしてJリーグ公式戦が行われています。
2024シーズン ホームゲーム 21試合（J2）

【効果2】スポーツの感動をより演出

スコアボードを動画も放映可能な大型映像装置に改修

迫力ある映像と音響がスポーツの感動をより一層演出します。



【大型映像装置】

選手紹介動画やゴールシーンなどのリプレイ映像が楽しめる。



ストック効果

まちの玄関口の魅力向上による新たな賑わいの創出！ ～昼も夜も安全で快適な駅前広場～

にぎわいを創出する交通結節点



ロータリーや歩道、ベンチ等の整備だけではなく、
夜間照明を工夫し、昼も夜も魅力ある駅前広場になります！

【効果1】新たな賑わいの創出

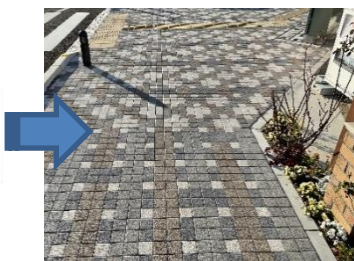
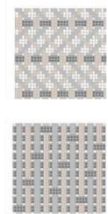
桐生の主要産業である織物をイメージした舗装デザインを歩道部分に施しました。

織物の組織

舗装パターン

羅

朱子織



●Before

自動車と歩行者の通行区分がないため、自動車と歩行者が混在している状況です。



一般車の停車状況

一般車の停車区画がないため、一般車は駅前広場の中央付近に停車している状況です。

【効果2】地域のシンボル性向上

昼も夜も魅力あふれる駅広に生まれ変わり、地域が誇れるシンボルになりました！



●After

駅前広場はロータリーとなり、歩道等も整備され、安全で魅力ある空間に変わりました。



ストック効果

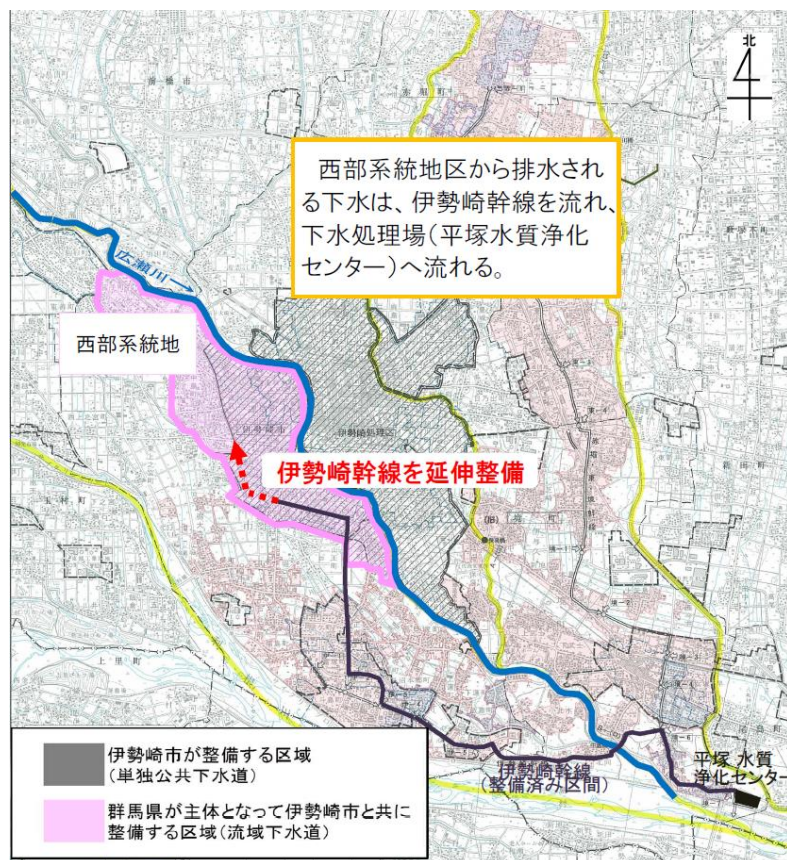
流域下水事業で生活環境が改善！

～伊勢崎幹線管きよの延伸整備～

生活環境の改善

伊勢崎地域の流域下水道を整備することで、川の水をきれいにし、水辺環境の改善を図ります。

- ・伊勢崎市の単独公共下水道事業で整備する「西部系統地区」を、群馬県が主体となって伊勢崎市とともに整備を行う流域下水道事業の区域に変更します。
- ・「西部系統地区」から排水される下水を平塚水質浄化センター（下水処理場）で浄化するため、下水道管（伊勢崎幹線管きよ）を延伸します。



下水道の整備で川がきれいになります

● Before



汚れた川

● After



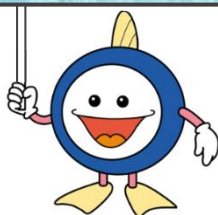
きれいになった川
(アユの稚魚が生息)

【効果】 水質が改善

汚水処理施設で汚水を処理することによって、身近な河川や湖沼などの公共用水域の水質が改善します。

下水道は、よごれた水をきれいにして、川や海に戻すことで水の環境を守っているんだ。

下水道マスコット
キャラクター
「スイスイ」



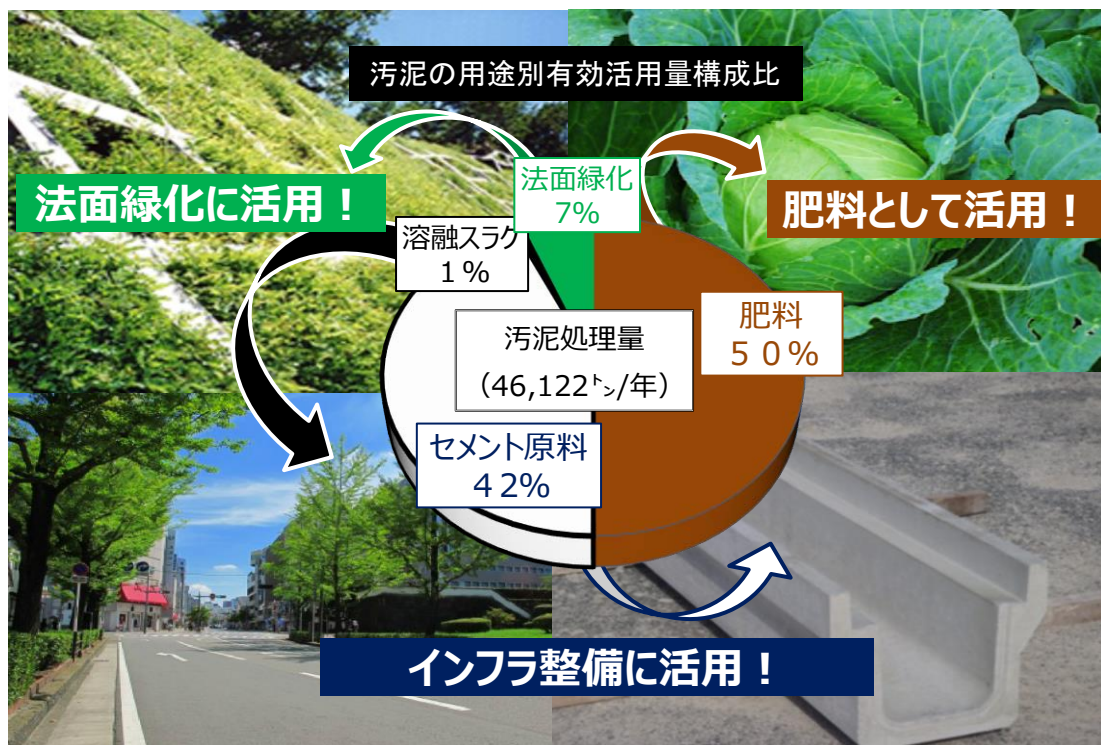
ストック
効果

環境に優しい循環システム！

～汚泥をリサイクル～

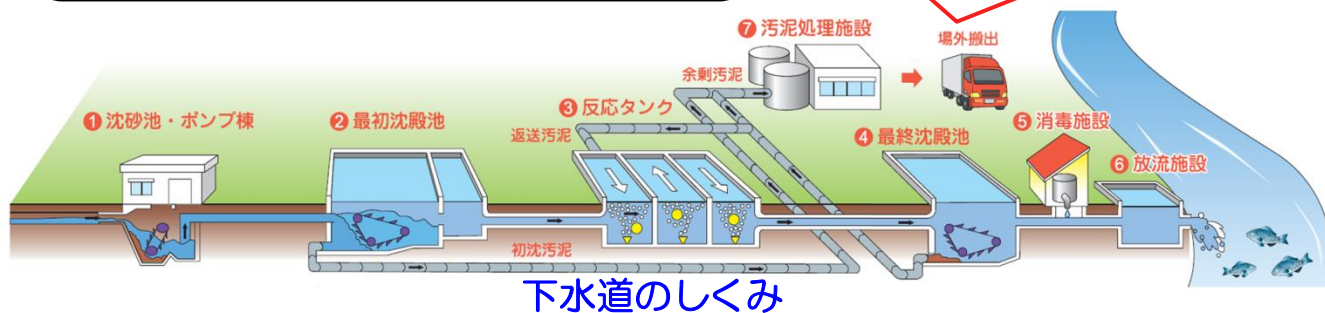
下水汚泥を有効活用

下水道事業で毎年発生する汚泥を肥料やセメント原料などに有効活用し、循環社会へ貢献します。



下水の汚れを除去する過程で、たくさんの汚泥が発生します。これらを肥料やセメント原料などに有効に活用しています。

6処理区から発生する下水汚泥の量は、年間約4.6万トンであり、汚泥処理工場ですべてが再資源化されます。



群馬県の流域下水道



歴史ある四万温泉郷を守る！

～水害リスクから地域経済を守る～

名湯四万温泉郷の安全性向上

四万川ダムの整備により、下流地域の水害リスクを軽減し、湯治客が安心して名湯四万温泉郷を訪れることができます！



四万温泉観光入込客数
令和5年度 312千人
(対前年比108.3%増加)

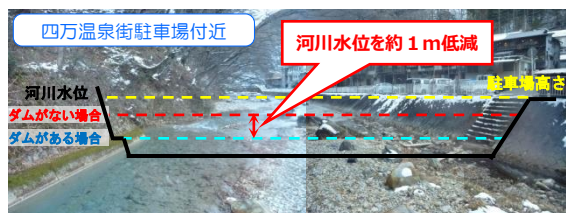


【効果】洪水時の安全性向上(令和元年東日本台風)

【効果①】

ダムによる下流水位の低減効果

四万川ダムがダム上流から流入した水を約350万 m^3 （日本トーターグリーンダム前橋約5杯分）貯めたことにより、ダム下流の四万温泉駐車場付近において、河川水位を約1m低減する効果がありました。



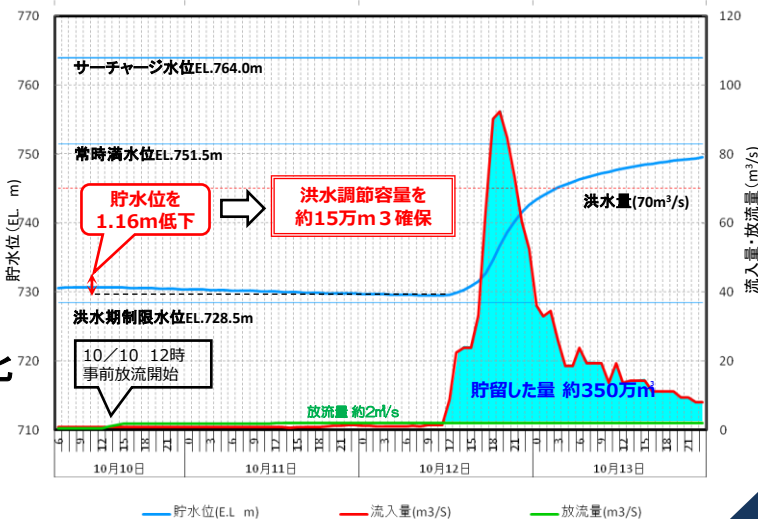
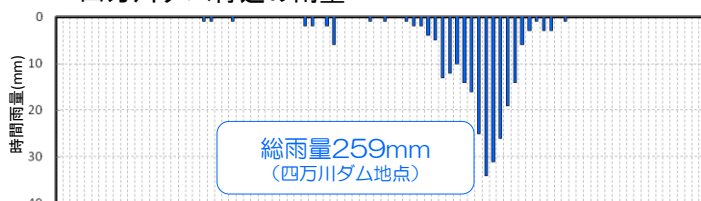
【効果②】

事前放流によりダムの洪水調節容量を強化

降雨時の洪水調節容量を確保するため、降雨前から水位を低下させる事前放流を実施し、貯水位を1.16m低下させました。

これにより、洪水時の調節容量を約15万 m^3 確保しました。

四万川ダム付近の雨量



ストック効果

霧積ダムに小水力発電所を整備！

～新たな再生可能エネルギーの創出～

水力発電の積極的導入

霧積ダムは、治水（洪水調節）と流水の正常な機能維持（既得取水の安定化・河川環境の保全）を目的に建設された多目的ダムです。

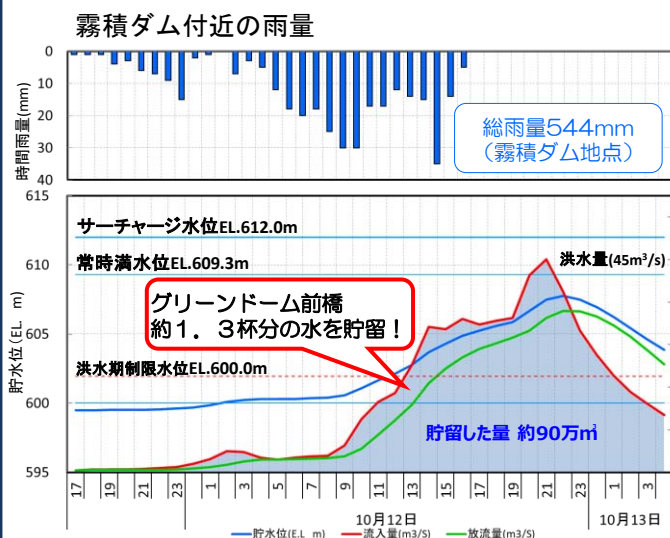
県企業局により、ダム落差を活用した小水力発電所を新設し、治水機能等を損なわずに新たな再生可能エネルギーを創出します。



【効果1】

ダムによる洪水調節機能

令和元年東日本台風により、ダム地点で総雨量554mmの豪雨を観測しました。しかし、霧積ダムで、洪水調節を行ったことにより、約90万m³の水を貯留し、ダムにおける治水機能を発揮しました。

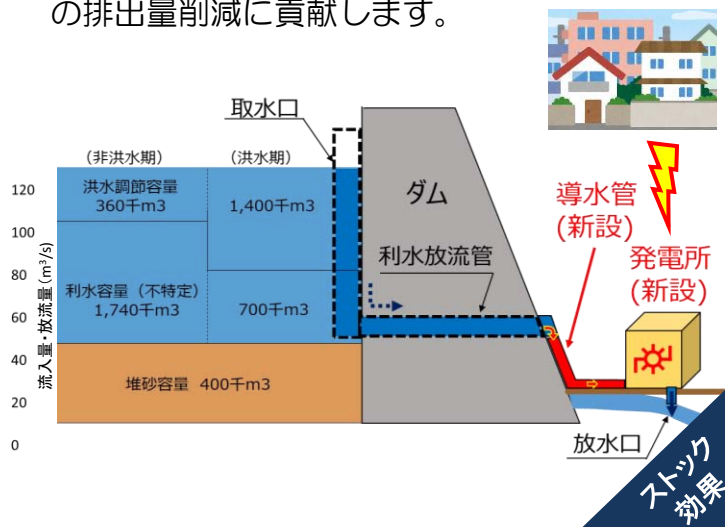


【効果2】

新たな再生可能エネルギーの創出

小水力発電所の運転開始により、一年間で約230万kWhの電力を供給できるようになります。これは約580世帯が一年間に消費する電気量に相当します。

本県の恵まれた水資源を活かして再生可能エネルギーを創出することで、温室効果ガスの排出量削減に貢献します。



群馬の暮らしと経済を支える 社会資本のストック効果



群馬県

令和7年3月

〒371-8570

群馬県前橋市大手町1-1-1

県土整備部建設企画課

027-226-3535